

第5次 喬木村 総合計画

(後期: R3年度→R7年度)

施策評価シート

(令和5年度(第8年次)評価)



喬 木 村

第5次喬木村総合計画 施策評価シート

(対象年度:令和5年度)

分野	基本目標	基本計画	主管課	総合評価
1 福祉・保健・医療	全ての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら	1-1 村民の健康づくりの推進	保健福祉課	○ 概ね計画どおり
		1-2 出会い・結婚の支援		○ 概ね計画どおり
		1-3 健やかな子どもの成長の支援		○ 概ね計画どおり
		1-4 障がい児者福祉の推進		○ 概ね計画どおり
		1-5 高齢者福祉の推進		○ 概ね計画どおり
		1-6 社会保障の充実		○ 概ね計画どおり
2 社会基盤	住みたいと思える生活基盤の整ったむら	2-1 道路・交通網の充実	高速交通対策課	○ 概ね計画どおり
		2-2 住環境の整備	生活環境課	○ 概ね計画どおり
		2-3 情報化社会の構築	総務課	△ あまり達成できていない
		2-4 上・下水道の整備	生活環境課	△ あまり達成できていない
3 生活環境	環境にやさしく、安全・安心なむら	3-1 循環型社会の形成	生活環境課	○ 概ね計画どおり
		3-2 農村景観の整備・形成		○ 概ね計画どおり
		3-3 消防・防災対策の充実	総務課	△ あまり達成できていない
		3-4 交通安全の充実		○ 概ね計画どおり
		3-5 防犯対策の充実		○ 概ね計画どおり
4 産業	産業と雇用を交流で生み出すむら	4-1 地域特性を活かした農業振興	産業振興課	○ 概ね計画どおり
		4-2 豊かな森林の育成と活用	生活環境課	× 達成できていない
		4-3 商工業・サービス業の振興	産業振興課	○ 概ね計画どおり
		4-4 観光の振興		△ あまり達成できていない
5 教育・文化	生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら	5-1 学校教育の充実	教育委員会	○ 概ね計画どおり
		5-2 生涯学習の推進		△ あまり達成できていない
		5-3 青少年の健全育成		○ 概ね計画どおり
		5-4 スポーツ活動推進		△ あまり達成できていない
		5-5 文化・芸術活動の推進		△ あまり達成できていない
		5-6 人権尊重の推進		○ 概ね計画どおり
		5-7 保育・子育て支援の充実		○ 概ね計画どおり
6 行財政・村民参加	村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら	6-1 協働のむらづくりの推進	企画財政課	× 達成できていない
		6-2 地域コミュニティの推進	総務課	× 達成できていない
		6-3 戦略的な自治体経営の推進	企画財政課	× 達成できていない
		6-4 男女共同参画の推進		× 達成できていない

■進捗状況（全体合計）

年度	◎	○	△	×	合計
R5	0	18	7	5	30
	0.0%	60.0%	23.3%	16.7%	100%

◎計画どおりかそれ以上の達成 ○概ね計画どおり △あまり達成できていない ×達成できていない

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策		01	村民の健康づくりの推進
担当	主担当課	500100	保健福祉課・健康保険係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①生活習慣病予防 A 全村民の脳・心臓・腎臓の病気の重症化予防活動の継続実施 ア 特定健診・基本健診の実施 / イ 重症化予防のための保健指導（訪問、相談）継続実施 ウ ICT・アプリ等の活用 / エ 各地区・年齢層での学習会の定期開催 / オ 減量プログラムの実施 カ 社会保険加入者への関わりを検討 B 健診未受診者対策 ア 健診未受診者の個別受診勧奨及び実態調査 / イ 社会保険加入者への関わりを検討 C 若年層からの健診受診定着 ア 39歳以下の健診受診勧奨・健診実施と保健指導及び学習会の実施
	②健康づくりの推進 A 幼少期から高齢者までの食の意識づくりと運動習慣の定着 ア 村の健康課題に沿った各地区での学習会の開催 B 総合型地域スポーツクラブとの連携 ア 運動教室の実施 ③がん予防 A 早期発見可能ながん検診の継続実施 ア 各種がん検診の実施 / イ がん検診精密検査対象者への受診勧奨 ④感染症の流行及び発症・重症化の予防 A 予防接種事業の継続実施 ア 各種予防接種の実施 B 感染症予防のための知識の啓発 ア 感染源、症状及び予防方法についての情報提供 / イ 新たな感染症予防のための対策 ウ 感染予防対策事業への支援（広域） ⑤心の健康づくり A 心の病の相談窓口の充実 ア 担当職員・関係者のための学習会の開催 ⑥広域医療体制の充実 A 広域単位等による地域医療・支援サービスの充実 ア 救急・緊急医療対策、休日夜間診療体制運営のための支援

2. 指標の推移

成果	指 標 名	国保74歳以下の新規人工透析導入者数（被保険者1,000人あたり）							単 位	人
	説 明	新規透析導入者数×1000/年度平均国保被保険者数（最終目標0.43：H30年県市町村計）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	0.78	1.63	0	0.83	0.85			0.43	
成果	指 標 名	脳血管疾患による新規 2 号介護認定者数							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1	1	0	0	0			1	
成果	指 標 名	メタボ該当者割合							単 位	%
	説 明	R4年度法定報告確定：R5年10月								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	15.1	17.9	19.7	21.8	20.3			15.1	
成果	指 標 名	若年者の健診受診率							単 位	%
	説 明	39歳以下受診者数/20～39歳人口								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	11.8	13.1	12.8	12.7	11.6			12	
活動	指 標 名	学習会・相談実施地区数							単 位	地区数
	説 明	16地区中								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	8	10	14	16	14			16	
活動	指 標 名	特定保健指導実施率							単 位	%
	説 明	R4年度法定報告確定：R5年10月（国が示すR5年までの目標値：60%以上）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	92.6	91.8	98.3	90.4	93.9			92.6	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 活動指標：特定保健指導実施率は93.9%（3.5ポイント増加）で目標達成。学習会・相談実施地区数は昨年度より2地区減少。 成果指標：脳血管疾患新規2号介護認定者は0人で目標達成、若年者の健診受診率は11.6%で1.1ポイント減少した。人工透析患者数は国保未受診者で透析導入の方があった。メタボ該当者割合は20.3%と1.5ポイント減少した。減量プログラムをR5年度より保険に関わらず参加していただける体制とした。国保、社保共に取組が必要である。
今後の方向性	
	コメント 特定保健指導対象者について、担当を明確にし計画的に関わっていく必要がある。R5年度策定した第3期データヘルス計画個別保健計画に基づき、優先順位を決め重症化予防対象者の健診結果改善に向けて取り組む。減量プログラムではメタボリックシンドローム該当者・予備軍に対し、引き続き社保の方も含めた取り組み・改善を目指す。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	49,947	86,502	80,291	58,221	52,065

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	保健衛生一般経費	保健福祉課 健康保険係	2,281	2:継続
2	予防接種事業経費	保健福祉課 健康保険係	15,004	2:継続
3	保健事業経費	保健福祉課 健康保険係	2,687	2:継続
4	健康増進事業経費	保健福祉課 健康保険係	2,056	2:継続
5	がん検診推進事業経費(国庫)	保健福祉課 健康保険係	177	2:継続
6	がん検診推進事業経費(村単)	保健福祉課 健康保険係	6,974	2:継続
7	自殺対策事業経費	保健福祉課 健康保険係	22	2:継続
8	後期高齢者保健事業	保健福祉課 健康保険係	1,451	2:継続
9	特定健康診査等事業費	保健福祉課 健康保険係	7,087	2:継続
10	保健衛生普及費	保健福祉課 健康保険係	629	2:継続
11	疾病予防費	保健福祉課 健康保険係	1,325	2:継続
12	新型コロナウイルスワクチン接種事業	保健福祉課 健康保険係	18,160	5:終了

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策		02	出会い・結婚の支援
担当	主担当課	500200	保健福祉課・福祉係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①結婚を希望する男女のマッチングの仕組みづくり A 結婚を希望する人の支援体制の整備 ア 北部結婚相談（愛ねっと北部） イ 結婚相談事業 ウ 民間の婚活支援事業活用の研究 エ 総合型スポーツクラブに集うクラブ員の交流 オ ながの結婚マッチングシステムの研究
	②若者定住等支援及び雇用の創出 A 20代後半～30代前半年代層の定着のための支援 ア UIJターン事業・定住促進就業祝金支給事業 イ 新規就農者支援事業 ウ 企業誘致、起業支援による雇用機会の確保 エ 子育てしやすい村の情報発信
	③結婚後の経済的安定への支援 A 子育てと就業の両立など多様なライフスタイルの選択支援 ア 保育料の負担軽減
	④家族形成環境の確保 A 家庭内役割分業の再考とリプロダクティブ・ライツを守るための支援 ア 男女共同参画事業 イ リプロダクティブ・ヘルスに係る知識の普及並びに教育の実施

2. 指標の推移

成果	指 標 名	喬木村に住所がある方の婚姻数							単 位	組
	説 明	年間								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	27	32	18	22	23			30	
活動	指 標 名	愛ねっと北部登録者数（喬木村内）							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	16	17	20	19	6			18	
活動	指 標 名	喬木村結婚相談件数							単 位	件
	説 明	年間延べ件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	16	18	32	28	28			20	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 令和6年度末に北部結婚相談所「愛ねっと北部」が閉鎖となることから、登録者を村結婚相談所へ移行した。また、結婚相談員の伴走支援により登録者1名の成婚につながった。 創業支援事業補助金や定住促進就業祝金の支給により、若者が定住するための基盤を整備した。
今後の方向性	
	コメント 引き続き、県や社会福祉協議会と連携し、出会いや結婚の希望を叶えるための環境整備に注力していく。「ながのマッチングシステム」を導入し、登録支援や個別フォローを行うなど相談体制の強化を図る。 その他引き続き、起業支援やサテライトオフィスの開設支援を行うなど、若者の就業機会の確保を図る。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	6,980	4,627	5,980	6,430	8,143

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和5年度決算額	
1	UIJターン推進事業	企画財政課 企画財政係	3,425	2:継続
2	出会い・結婚支援事業	保健福祉課 福祉係	3,005	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策		03	健やかな子どもの成長の支援
担当	主担当課	500100	保健福祉課・健康保険係
	関連部門		

1.施策の概要

施 策	①乳幼児期からの生活習慣の確立
	A 妊娠期・乳幼児期・学童期の生活習慣病予防の学習内容の充実 ア 妊娠期からの切れ目のない母親及び両親学級・乳幼児健診・相談 イ 小中学生の生活習慣病予防の学習 B 子どもの発育・発達に沿った生活リズム・生活習慣の定着 ア 生活環境の多様化を起因とする生活リズム等の学習内容の充実 イ 専門職による個々の状態に合った支援の実施
	②子育て支援の充実
	A 村内施設の利用・活用の推進 ア 村内施設の紹介 B 子育て支援・保育園・学校・療育機関等との連携強化 ア 子育て支援・保育園・学校等関係機関との定期的な会議 C 乳幼児健診・相談に参加しやすい体制づくり ア 1ヶ月健診 イ 乳幼児健診・相談の子ども見守り
	③安心して子どもを産み、育てることができる環境づくり
	A 安心して出産できるための支援 ア 出産祝金事業 イ 妊婦健診助成事業 ウ 不妊症・不育症治療費助成事業 B 安心して子育てできるための支援 ア 産後ケア事業 イ 産婦健診事業 ウ 児童手当事業 C 地域で子どもの発育・発達に沿った生活習慣・環境づくり ア 生活リズムの確立に向けた全村への周知 イ 子育ての情報発信
	④人権擁護の取組
	A 子育て孤立世帯に対する支援と虐待防止 ア 健診・相談を通じての孤立世帯に対する状況把握と関係機関との連携による支援

2.指標の推移

成果	指 標 名	3 歳児の肥満児割合							単 位	%
	説 明	肥満児＝肥満度15%以上の児								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	4.8	9.8	4.7	4.5	10.9			4.8	
成果	指 標 名	3 歳児の早寝早起きが習慣化している児の割合							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	55.8	56.9	59.5	54.5	56.5			60	
成果	指 標 名	虫歯のない3歳児の割合							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	90.7	94.3	92.9	100	97.8			90.7	
活動	指 標 名	乳幼児健診・相談受診率							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	98.9	100	98	98.3	98.6			100	
活動	指 標 名	産前妊婦訪問・相談の割合							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	100	100	100	100	100			100	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 乳幼児健診や相談、産前妊婦訪問は、対象者と関わることができている。 また、子どもの頃から生活習慣病を予防するため、3歳児健診での肥満予防や生活リズムの確立など保護者と学習する機会を設けることができている。
今後の方向性	
	コメント 乳幼児健診、相談で子どもの健やかな発達発育の支援を行う。 安心して出産、子育てができるよう教育委員会、福祉係等と情報共有と支援を行う。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	131,716	130,575	125,183	129,706	154,791

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和 5年度決算額	
1	妊婦健康診査支払事業経費	保健福祉課	健康保険係	3,511	2:継続
2	母子衛生関係経費	保健福祉課	健康保険係	3,391	2:継続
3	高校生医療費(村単)	保健福祉課	健康保険係	10,731	2:継続
4	中学生以下医療費(県単)	保健福祉課	健康保険係	11,821	2:継続
5	出産祝金事業	保健福祉課	福祉係	2,500	2:継続
6	児童手当事業	保健福祉課	福祉係	87,929	2:継続
7	未熟児養育医療	保健福祉課	福祉係	234	2:継続
8	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給	保健福祉課	福祉係	5,595	5:終了
9	出産・子育て応援事業	保健福祉課	福祉係	3,000	2:継続
10	子育て世帯生活支援特別給付金	保健福祉課	福祉係	994	5:終了

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策		04	障がい児者福祉の推進
担当	主担当課	500200	保健福祉課・福祉係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①障がい者の自立生活を支えるむらづくり A 自立生活への支援の促進（経済面・生活面） ア 就労支援 / イ 「さくらの園」指定管理委託 / ウ 居宅介護（ヘルパー） / エ 移動支援 オ 飯伊圏域障がい者総合支援センター（相談支援機関・生活支援拠点事業） カ 共同生活援助（グループホーム） B NPOやボランティア、自治会・近隣・家族等によるサービスの提供 ア タイムケア事業 / イ 障がいについて学習会や交流会の開催 ウ ボランティアセンターとの連携による地域ボランティア活動の推進
	②保育・教育における特別支援の充実 A 支援が必要な子の早期発見と早期からの療育の機会の提供 ア 小中学校への学校支援員の配置 / イ 障害児通所事業放課後等児童デイサービス ウ 児童発達支援（こども発達センターひまわり） / エ 母子衛生関係経費（乳幼児健診等） オ 地域子育て支援拠点事業（子育てひろば） ③障がい福祉サービスの実施 A 在宅介護支援 ア 介護者慰労事業 / イ 居宅介護（ヘルパー） / ウ 生活介護（デイサービス） / エ 住宅改良事業 B 地域生活への復帰支援 ア 医療機関・相談支援機関との連携 ④障がい者と健常者が共生できる環境づくり A 学習会・交流会開催による障がいの理解 ア 障がいについて学習会や交流会の開催 / イ 障がい者の居場所づくり（障害者スポーツ等） ⑤人権擁護の取組 A 障がい児者虐待の対応 ア 障がい児者虐待通報の周知 / イ 民生児童委員等関係機関との連携 B 成年後見制度の活用 ア 成年後見制度支援事業

2. 指標の推移

成果	指 標 名	障がい福祉サービスから一般就労移行者							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1	0	0	0	0			3	
成果	指 標 名	タイムケア利用者数							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	31	33	29	28	31			28	
活動	指 標 名	就労移行支援・就労継続支援A型利用者数							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	7	7	9	10	7			10	
活動	指 標 名	障がいを理解するための学習会・交流会参加者数							単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1	1	2	78	69			30	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 タイムケア利用者数、障がいを理解するための学習会・交流会参加者数は目標値を達成することができた。就労移行支援・就労継続支援A型利用者数は20代の利用が増加しており、一般就労へ移行できるよう必要な支援を実施していく。
今後の方向性	
	コメント 障がい者が自立して生活できるよう、タイムケアや障がいを理解するための学習会、交流会等、地域全体で支援する体制を引き続き構築していく。就労移行支援、就労継続支援A型利用者について、一般就労に移行できるよう相談支援専門員、サービス提供事業所と連携して必要な支援を実施していく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	209,227	230,211	241,349	244,508	256,316

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	介護者慰労事業	保健福祉課 福祉係	950	2:継続
2	地域福祉総合助成金(障害者)	保健福祉課 福祉係	913	2:継続
3	障害者総合支援関係経費	保健福祉課 福祉係	232,014	2:継続
4	地域生活支援事業経費	保健福祉課 福祉係	10,631	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策		05	高齢者福祉の推進
担当	主担当課	500300	保健福祉課・包括支援係
	関連部門		

1.施策の概要

施 策	①地域包括ケアシステム体制の推進 A 高齢者を支える地域づくりの充実 ア 地区サロン等支援事業 / イ 生活支援・介護予防サポーター事業（ボランティア育成含む） B 生活支援・介護予防サービスの基盤整備 ア 移送支援事業 / イ 緊急通報サービス事業 / ウ 訪問指導事業 エ 生活支援体制整備事業 / オ 訪問型・通所型サービス事業 / カ 配食サービス事業 キ 通所型サービス事業所誘致等検討 / ク 村デイサービスセンターの長寿命化の検討 ケ 介護用品支給事業 C 在宅医療・介護連携の推進 ア 在宅医療・介護連携推進事業 / イ リハビリ相談事業 D 福祉資源として地域内既存施設の多機能化 / ア 介護予防教室事業
	②認知症施策の推進 A 認知症初期集中支援チーム、認知症支援推進員による早期把握、早期支援の充実 / ア 認知症総合支援事業 B 家族支援の充実 ア やすらぎ支援事業 / イ 家族介護者交流事業 / ウ 家族介護教室事業 C 地域における認知症の理解の推進 ア 介護予防教室事業 / イ 認知症サポーター養成事業 ③介護予防事業の充実 A 元気高齢者の増加と介護認定者の重症化の抑制 ア 転倒骨折予防事業 / イ 地区サロン等支援事業 / ウ 訪問型・通所型サービス事業 エ 高齢者クラブ活動事業 ④権利擁護の推進 A 高齢者虐待の対応 / ア 総合相談事業 B 虐待の予防・未然防止のための普及啓発 / ア 介護予防教室事業 C 成年後見制度の活用 / ア 成年後見制度支援事業 ⑤高齢者の住まいの確保 A 高齢者住宅の検討 ア 高齢者住宅の研究 / イ 特養喬木荘の長寿命化

2.指標の推移

成果	指 標 名	ボランティアによる生活支援を受け自宅で生活している世帯数							単 位	世帯
	説 明	ごみ出し、買い物付き添い送迎の生活支援								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	28	40	38	46	50			45	
成果	指 標 名	要介護認定者のうち居宅サービスを利用しながら自宅で生活している人の割合							単 位	%
	説 明	要介護認定及び要支援認定								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	66.9	65.7	67.6	67.8	66.3			67	
成果	指 標 名	元気高齢者の割合							単 位	%
	説 明	後期高齢者のうち要介護認定（要支援含む）されていない者の割合								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	75.9	73.6	73.4	74.4	73.6			77	
活動	指 標 名	生活支援・介護予防サポーター養成講座受講後サポーター登録者数							単 位	人
	説 明	延べ人数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	69	85	92	103	108			100	
活動	指 標 名	居宅・地域密着型（介護予防含む）サービスの提供件数							単 位	件
	説 明	延べ件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	8,761	9,823	10,544	10,188	10,170			9,000	
活動	指 標 名	一般介護予防事業参加者数							単 位	人
	説 明	地区サロン、健康体操教室、水中体操教室参加延べ人数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	5,166	3,864	3,664	4,122	4,664			5,200	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 今後新たに後期高齢者になる人数は減少する一方で、要介護・要支援認定者数は増加することが見込まれることから、今後も元気高齢者の割合は減少することが見込まれる。地区サロン等の通いの場については、コロナの影響が緩和されたこと等により参加者数が前年比で大幅に増加している。高齢者が安心して暮らし続けることができる地域包括ケアシステムが整備されつつあり、概ね計画どおりの評価とした。
今後の方向性	
	コメント 近年増加する複合的な課題を抱える家庭へ適切な支援を行うため、引き続き、社協や地区住民等との連携体制を強化していく。また、高齢者だけでなく、障がい児者、子ども、生活困窮など対象者の属性・世代を問わない相談支援と地域づくりに向けた重層的支援体制の構築について検討を進める。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	889,959	933,969	952,455	946,449	988,791

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和 5年度決算額	
1	一般管理費	保健福祉課	健康保険係	999	2:継続
2	後期高齢者医療広域連合納付金	保健福祉課	健康保険係	89,154	2:継続
3	保険料還付金	保健福祉課	健康保険係	22	2:継続
4	老人福祉施設入所措置事業	保健福祉課	福祉係	13,803	2:継続
5	地域福祉総合助成金(高齢者)	保健福祉課	福祉係	1,317	2:継続
6	喬木荘等維持管理経費	保健福祉課	福祉係	26,436	2:継続
7	移送支援事業	保健福祉課	包括支援係	5,763	2:継続
8	高齢者クラブ活動事業	保健福祉課	包括支援係	556	2:継続
9	緊急通報サービス事業	保健福祉課	包括支援係	754	2:継続
10	一般管理経費	保健福祉課	包括支援係	923	2:継続
11	一般職人事管理経費	保健福祉課	包括支援係	11,956	2:継続
12	賦課徴収経費	保健福祉課	包括支援係	526	2:継続
13	認定調査等関係経費	保健福祉課	包括支援係	1,520	2:継続
14	認定審査会共同設置関係経費	保健福祉課	包括支援係	1,637	2:継続
15	趣旨普及関係経費	保健福祉課	包括支援係	225	2:継続
16	介護サービス等関係費	保健福祉課	包括支援係	675,361	2:継続
17	介護予防サービス等関係費	保健福祉課	包括支援係	15,304	2:継続
18	審査支払関係費	保健福祉課	包括支援係	644	2:継続
19	高額介護等サービス関係費	保健福祉課	包括支援係	13,950	2:継続
20	高額医療合算介護サービス等関係費	保健福祉課	包括支援係	1,317	2:継続
21	特定入所者介護サービス等費	保健福祉課	包括支援係	17,564	2:継続
22	訪問型・通所型サービス事業	保健福祉課	包括支援係	19,609	2:継続
23	配食サービス事業(要支援・事業対象者)	保健福祉課	包括支援係	1,306	2:継続
24	介護予防ケアマネジメント事業	保健福祉課	包括支援係	7,491	2:継続
25	訪問指導事業	保健福祉課	包括支援係	37	2:継続
26	介護予防教室事業	保健福祉課	包括支援係	18	2:継続
27	転倒骨折予防事業	保健福祉課	包括支援係	2,707	2:継続
28	地区サロン等支援事業	保健福祉課	包括支援係	1,556	2:継続
29	介護予防サポーター事業	保健福祉課	包括支援係	22	2:継続
30	リハビリ相談事業	保健福祉課	包括支援係	198	2:継続
31	総合相談事業	保健福祉課	包括支援係	6,925	2:継続
32	成年後見制度支援事業	保健福祉課	包括支援係	6	2:継続
33	生活支援体制整備事業	保健福祉課	包括支援係	6,142	2:継続
34	認知症総合支援事業	保健福祉課	包括支援係	569	2:継続
35	在宅医療・介護連携推進事業	保健福祉課	包括支援係	46	2:継続
36	家族介護教室事業	保健福祉課	包括支援係	10	2:継続
37	やすらぎ支援事業	保健福祉課	包括支援係	277	2:継続
38	介護用品支給事業	保健福祉課	包括支援係	275	2:継続

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
39	家族介護者交流事業	保健福祉課 包括支援係	26	2:継続
40	認知症サポーター養成事業	保健福祉課 包括支援係	101	2:継続
41	配食サービス事業(要介護・一般高齢者)	保健福祉課 包括支援係	583	2:継続
42	地域包括支援センター運営事業	保健福祉課 包括支援係	11,036	2:継続
43	審査支払関係費	保健福祉課 包括支援係	99	2:継続
44	基金関係経費	保健福祉課 包括支援係	30	2:継続
45	第1号被保険者保険料還付関係費	保健福祉課 包括支援係	0	2:継続
46	償還金関係経費	保健福祉課 包括支援係	7,649	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策		06	社会保障の充実
担当	主担当課	500100	保健福祉課・健康保険係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①保険制度の健全化
	A 保険者努力支援制度の活用及び啓発 ア 特定健診・特定保健指導等の実施 イ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的推進 ウ 後発医薬品の使用促進 B 地域包括ケアシステム体制の推進 ア 在宅医療・介護連携推進事業
	②福祉医療の充実
	A 所得段階に応じた療養費負担の軽減 ア 福祉医療事業
	③生活相談窓口の充実
	A 支援が必要な家庭の早期把握と相談及び支援の実施 ア 民生児童委員、人権擁護委員、保護司の活動 イ ひとり親家庭への支援 ウ 総合相談事業 / エ 生活困窮者自立支援事業 / オ 子ども食堂等の活動支援 B 生活困窮者に対する関係機関との連携強化 ア 福祉事務所、社会福祉協議会、「まいさぼ」との連携

2. 指標の推移

成果	指 標 名	後発医薬品使用割合							単 位	%
	説 明	年度末数値								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	80.1	80.7	84	81.9	86.5			81	
成果	指 標 名	特定健診受診率							単 位	%
	説 明	国が市町村に示す令和5年度までの目標値＝60％以上								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	76.8	76.9	79.9	77.5	75.8			76.8	
活動	指 標 名	社会福祉協議会と連携した生活困窮者の自立支援件数							単 位	件
	説 明	年間実件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	0	4	7	9	12			4	
活動	指 標 名	後発医薬品広報実施回数							単 位	回
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3	3	3	3	3			5	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ①特定健診受診率は目標値を下回ったものの、全国町村第5位（前回第3位）の高い受診率を維持できている。 ②令和3年度から子どもの柔道整復療養費の現物給付化が導入され、窓口負担軽減が図られている。 ③社協等、関係機関との連携による生活困窮者の自立支援件数が目標値を達成している。
今後の方向性	
	コメント 指標については、さらなる向上が図られるよう取り組んでいく。 特に目標値を下回っている指標については、目標値達成に向けて取り組みを強化していく。 子どもの居場所支援事業について、支援員の充実を図ると共に地域との協働により持続可能な運営に努めていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	816,128	793,437	898,127	978,745	905,042

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和5年度決算額	
1	国民年金事業	住民窓口課	住民係	66	2:継続
2	医療費支払基金管理経費	企画財政課	企画財政係	0	2:継続
3	国民健康保険関係経費	保健福祉課	健康保険係	33,330	2:継続
4	後期高齢者医療関係経費	保健福祉課	健康保険係	105,752	2:継続
5	一般管理費	保健福祉課	健康保険係	1,804	2:継続
6	連合会負担金	保健福祉課	健康保険係	310	2:継続
7	賦課徴収費	保健福祉課	健康保険係	2,118	2:継続
8	運営協議会費	保健福祉課	健康保険係	131	2:継続
9	一般被保険者療養給付費	保健福祉課	健康保険係	383,174	2:継続
10	一般被保険者療養費	保健福祉課	健康保険係	4,201	2:継続
11	審査支払手数料	保健福祉課	健康保険係	1,244	2:継続
12	一般被保険者高額療養費	保健福祉課	健康保険係	60,482	2:継続
13	出産育児一時金	保健福祉課	健康保険係	1,000	2:継続
14	葬祭費	保健福祉課	健康保険係	400	2:継続
15	結核精神給付金	保健福祉課	健康保険係	1,058	2:継続
16	一般被保険者医療給付費分	保健福祉課	健康保険係	82,565	2:継続
17	一般被保険者後期高齢者支援金等	保健福祉課	健康保険係	37,940	2:継続
18	介護納付金分	保健福祉課	健康保険係	12,526	2:継続
19	財政調整基金積立金	保健福祉課	健康保険係	79	2:継続
20	一般被保険者保険税還付金	保健福祉課	健康保険係	507	2:継続
21	その他償還金	保健福祉課	健康保険係	5,327	2:継続
22	重心母子精神医療費(県単)	保健福祉課	健康保険係	16,598	2:継続
23	重心母子精神医療費(村単)	保健福祉課	健康保険係	1,778	2:継続
24	福祉医療事務関係経費	保健福祉課	健康保険係	2,718	2:継続
25	社会福祉協議会関係経費	保健福祉課	福祉係	11,556	2:継続
26	社会福祉一般経費	保健福祉課	福祉係	17,379	2:継続
27	価格高騰重点支援給付金支給事業	保健福祉課	福祉係	63,755	2:継続
28	価格高騰特別対策支援金支給事業	保健福祉課	福祉係	2,864	5:終了
29	介護保険特別会計関係費	保健福祉課	包括支援係	125,227	2:継続
30	福祉施設支援事業	保健福祉課	包括支援係	1,428	5:終了

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		02	社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
施策		01	道路・交通網の充実
担当	主担当課	900200	高速交通対策課・建設係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①高速交通網関連整備事業
	A リニア長野県駅と結ぶアクセス道路整備
	ア 国、県への提言活動 イ 周辺市町村との協議の場の設置
	B 三遠南信道と結ぶアクセス道路整備
	ア 国、県への提言活動 イ 周辺市町村との協議の場の設置
	②拠点エリアの機能充実
	A 村内拠点エリアの施設整備
	ア 小さな拠点の整備
	③道路網の再構築
	A 産業振興及び地域振興のための道路網構築
	ア 幹線道路の計画的整備 イ 地域間接続道路、地域内道路の計画的整備 ウ 国庫補助の活用
	B 道路網計画の見直し
	ア 道路整備の優先順位明確化 イ 年次計画による道路整備の推進
	④生活道路の充実
	A 安心して通行できる道路の整備
	ア 舗装、法面の適正な維持管理 イ 除雪等維持管理
	ウ 住民による維持管理のあり方検討
	B 投資的経費の平準化
	ア 道路施設の長寿命化 イ 道路構造令の運用見直し ウ 工事発注価格の適正化
	⑤公共交通の充実
	A 公共交通の充実
	ア 村営バス、コミュニティバスの運営継続 イ 広域バスの運営協力
	ウ 公共交通のあり方検討 エ リニア長野県駅への二次交通の検討
	B 交通弱者への対策推進
	ア 地域内での交通弱者への移送支援

2. 指標の推移

成果	指標名	村道改良率							単位	%
	説明	道路台帳								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	38.6	38.7	38.8	38.9	39.1			39.2	
成果	指標名	歩道整備率							単位	%
	説明	道路台帳								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	5.4	5.4	6	6	6			5.9	
活動	指標名	道路新設改良延長							単位	m
	説明	道路台帳								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	70,990	71,593	72,221	72,755	72,946			72,700	
活動	指標名	歩道整備延長							単位	m
	説明	道路台帳								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	10,074	10,074	10,979	11,110	11,111			11,000	
活動	指標名	橋梁・トンネル修繕数							単位	箇所
	説明	実修繕延べ数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	4	5	6	11	12			11	
活動	指標名	コミュニティバス・村民バスの利用者数							単位	人
	説明	実利用者数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	7,765	7,225	8,117	7,770	6,955			8,000	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 竜東一貫道路（村道620号線）の舗装修繕工事及び、法定点検で早期措置段階の判定区分Ⅲであった菅沼橋の補修工事を実施することができた。また、橋梁（87橋）トンネル（1橋）の長寿命化修繕計画と、幹線道路（21路線）の舗装個別施設計画を策定することができた。
今後の方向性	
	コメント 県道上飯田線の道路改良については、南信州東部軸道路整備促進期成同盟会にて、引き続き要望を継続していく。公共交通に関しては、交通弱者や買い物弱者の交通手段となるよう取り組んでいく。小さな拠点エリアに関しては、具体的な機能充実について検討を継続していく。各施設の維持管理を効率的かつ効果的に行い、安全性と信頼性の確保や維持管理コストの縮減を図っていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	617,135	438,194	493,885	323,017	516,271

<<施策を構成する事務事業>>(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和 5年度決算額	
1	村営バス運営経費	企画財政課	企画財政係	25,389	3:改善
2	小さな拠点交通ネットワーク運行事業	企画財政課	企画財政係	6,142	3:改善
3	リニア対策関係事業	高速交通対策課	計画調整係	20,618	2:継続
4	三遠南信自動車道関係事業	高速交通対策課	計画調整係	2,411	2:継続
5	土木管理経費	高速交通対策課	建設係	28,336	2:継続
6	道路橋梁維持管理経費	高速交通対策課	建設係	89,932	2:継続
7	社会資本整備総合交付金事業	高速交通対策課	建設係	6,012	2:継続
8	道路橋梁新設改良経費	高速交通対策課	建設係	121,570	2:継続
9	村単道路改良事業	高速交通対策課	建設係	16,595	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		02	社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
施策		02	住環境の整備
担当	主担当課	600100	生活環境課・環境林務係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①定住促進
	A 下段地域での定住促進
	ア 定住人口確保のための宅地造成 / イ 安心して遊べる公園等の整備促進
	ウ 公営住宅の整備促進 / エ リニア長野県駅までのアクセス道整備推進
	オ 小さな拠点整備事業の推進
	B 二地域居住の促進
	ア 空き家バンクの活用 / イ 空き家対策補助の実施 / ウ テレワークの推進
	エ 二地域居住の促進 / オ リニア長野県駅までのアクセス道整備推進
	カ 二次交通の研究 / キ ネットを活用した情報発信 / ク I C Tを活用した教育の質の向上
	C 山間部での定住人口確保
施 策	ア 空き家バンクの活用 / イ 縁側サロンなどの憩いの場の確保
	ウ 基幹林道の整備促進 / エ 緊急避難路の確保
	オ 三遠南信自動車道までのアクセス道整備推進
	②環境整備
	A 高速ネットワーク環境整備
	ア 5 G等、ネットワーク性能強化 / イ W i - F i 対応エリアの拡大
	B 地域の環境美化
	ア 特定空き家の処理検討 / イ 環境美化運動の継続
	③防災対策
	A 住宅の耐震化
施 策	ア 耐震診断の推進 / イ 耐震改修の促進
	B 内水対策
	ア 排水路の改修 / イ 内水排水対策の推進
	C 避難対策
	ア 5 G等、ネットワーク強化 / イ 緊急避難路の確保

2. 指標の推移

成果	指 標 名	新築補助件数							単 位	件
	説 明	単年度の補助件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	11	7	22	25	18			20	
成果	指 標 名	転入者数							単 位	人
	説 明	5年間の平均転入者数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	136	132	127	156	134			150	
活動	指 標 名	耐震診断件数							単 位	件
	説 明	単年度の診断件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	4	5	1	7	1			5	
活動	指 標 名	空き家利活用補助件数							単 位	件
	説 明	単年度の補助件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1	10	7	9	14			5	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 令和5年度に帰牛原中原で工事に着手した宅地造成工事(10区画)は令和6年度への繰越となり、令和6年秋以降分譲予定となっている。阿島北分譲地は5区画の申込みがあり、当該分譲地は全区画売却済みとなり人口増加に寄与した。 地震に対する対策として耐震診断1件、耐震改修工事2件の実施に対し補助を行い個人住宅の耐震化に寄与した。 近年の豪雨に対する防災力の向上を目的として、排水ポンプ車の発注を行い令和6年6月に納車となる見込み。
今後の方向性	
	コメント ・令和6年度から老朽危険空家解体補助金を創設し、空き家の除却にも対応していく。 ・帰牛原中原地区及び馬場地区(旧中央保育園跡)の宅地造成計画について、施策の評価を行いながら今後の宅地造成計画を検討する。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	87,818	43,435	364,201	121,765	178,628

<<施策を構成する事務事業>> (単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和5年度決算額	
1	村営墓地事業	生活環境課	環境林務係	546	2:継続
2	公園事業	生活環境課	環境林務係	5,519	2:継続
3	公営住宅事業	生活環境課	環境林務係	3,893	2:継続
4	住宅等支援事業	生活環境課	環境林務係	17,700	2:継続
5	宅地造成事業	生活環境課	環境林務係	92,030	2:継続
6	クラインガルテン事業	産業振興課	農政係	2,077	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		02	社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
施策		03	情報化社会の構築
担当	主担当課	200200	総務課・情報統計係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①情報化推進施策
	A 住民ニーズに合った情報の提供及び正確な情報提供による住民不安の解消 ア 次世代ネットワークの加入促進 イ 戦略的な情報発信 ウ 情報発信の効果検証 エ 職員の情報発信研修 オ 音告放送のあり方検討 カ 映像（いちごチャンネル、ネット配信）生中継の研究検討 B ネットワークを活用した行政サービス ア 行政手続きの電子化 イ AI・ロボットの活用研究 ウ 5G活用研究 C 情報格差の是正 ア 行政手続きの利便性向上 イ 村内タブレット活用の研究 ウ 住民の情報学習会の実施 D インターネットの安全利用促進 ア セキュリティ対策の強化 イ IT人材の育成 ②情報化施設整備 E 情報施設の整備促進 ア 次世代ネットワークの維持管理 イ 4K・8K放送の検討 F マイナンバー制度の活用 ア マイナンバー制度の活用 イ マイナンバーカード取得促進

2. 指標の推移

成果	指標名	村ホームページアクセス数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	105,029	116,511	132,262	115,709	133,065			130,000	
成果	指標名	次世代ネットワーク加入率							単位	%
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	87.1	87.3	87.2	87.2	86.2			88	
成果	指標名	電子申請件数							単位	件
	説明	項目件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値			10	97	165			200	
成果	指標名	マイナンバーカード取得率							単位	%
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	10.8	20.6	31.9	68.95	78.59			80	
活動	指標名	情報学習会実施回数							単位	回
	説明	実数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	1	0	1			2	
活動	指標名	SNS発信回数							単位	回
	説明	X（旧Twitter）、Facebook、Instagram、LINE								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値			105	276	411			300	
活動	指標名	LINE友だち数							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値					756			1,500	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 指標のうち令和5年度末時点で目標を達成しているのは村ホームページアクセス数及びSNS発信回数である。SNS発信回数については、従来より行っているX（旧Twitter）、Facebook、Instagramで142件、新たに始めたLINEで269件の発信を行った。電子申請件数については、Logoフォームの活用により大幅に増えてきているが目標値達成に向け更に取り組む。マイナンバーカード取得率については、マイナポータルや保険証としての活用を見据え、更なる呼びかけが必要である。
今後の方向性	
	コメント 国が進めるDXについても注視しながら、デジタル技術を活用した情報発信、Logoフォームの活用及び行政手続きのオンライン化による電子申請について積極的に取り組んでいくとともに、研修等への参加によりデジタル人材の育成に注力していく。ホームページ及びLINEの村公式アカウントを情報発信の基幹と位置づけ、情報の充実と友だち数の確保を行う。生成AIの活用、デジタルデバイト対策、セキュリティ対策、4K・8K放送対応に向けた検討を行う。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	60,438	40,473	48,198	35,746	55,650

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和5年度決算額	
1	次世代ネットワーク事業経費	総務課 情報統計係	15,578	2:継続
2	戸籍住民基本台帳経費	住民窓口課 住民係	20,168	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		02	社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
施策		04	上・下水道の整備
担当	主担当課	600201	生活環境課・上下水道係・上下水道係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①施設整備
	A 上下水道施設の新設 ア 管路等の計画的な整備 イ 宅地等の開発に伴う、管路の新設 B 上下水道施設の維持管理 ア 上下水道施設の維持管理 イ 水質監視設備の強化 C 合併処理浄化槽の維持支援 ア 浄化槽施設の維持補助
	②経営基盤強化
	A 経営の効率化 ア 適正な料金の検討 イ 漏水、不明水の特定及び修繕 ウ 経営計画の定期的な見直し エ 施設の長寿命化工事の実施 B 新規資源の開発 ア 新たな水資源の研究 C 広域連携の推進 ア 広域連携の推進
	③災害対策
	A 上下水道施設における災害対応 ア 災害に対応できる人材育成 イ 災害対応体制の整備 ウ 山間部の水源における災害時対応の検討 エ 災害時における施設の早期復旧対応 B 他町村との協力体制確立 ア 災害協定の締結 イ 広域連携の推進

2. 指標の推移

成果	指 標 名	上水道有収率							単 位	%
	説 明	年間有収水量/年間給水量								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	86.1	91.6	92.6	83.8	89.3			90	
成果	指 標 名	下水道有収率							単 位	%
	説 明	年間有収水量/年間汚水処理水量								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	89.3	88.5	88.1	91.8	90.44			92	
活動	指 標 名	上水道料金回収率							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	97	108.3	104.1	80.67	81.32			99	
活動	指 標 名	下水道経費回収率							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	59.7	56.3	55.7	45.8	50.2			62	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△　あまり達成できていない
	判断理由 【水道事業】漏水の早期発見、早期修繕に努め有収率は前年度より5.5ポイント増加し89.3%となった。 経営戦略や水道ビジョン策定にかかる費用により経営状況は1,959万円の純損失となる収支結果となった。 【下水道事業】期間を通して水洗化率は向上した。 料金改定に伴う増収、補助金等により回収率が向上した。
今後の方向性	
	コメント 【水道事業】策定した経営戦略や水道ビジョンを基に、計画的な事業実施、料金改定に向けた取組を行っていく。 【下水道事業】策定したストックマネジメント計画を基に、修繕更新等を計画的に行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	215,432	213,825	211,495	189,797	220,337

<<施策を構成する事務事業>>(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	合併処理浄化槽経費	生活環境課 上下水道係	4,541	2:継続
2	水道事業経費	生活環境課 上下水道係	25,756	2:継続
3	下水道事業費	生活環境課 上下水道係	159,500	2:継続
4	下水道事業	生活環境課 上下水道係	0	2:継続
5	水道事業	生活環境課 上下水道係	0	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策		01	循環型社会の形成
担当	主担当課	600100	生活環境課・環境林務係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	① ゴミの減量化 A ゴミの減量化推進 ア ゴミ抑制（リデュース）意識の啓発 / イ リユース可能製品の活用 ウ 資源リサイクルの検討 / エ レジ袋利用抑制 / オ マイバックの利用 カ 生ごみの減量化推進 B 不法投棄防止 ア 不法投棄防止対策の実施 C 高齢化社会への対応 ア 高齢化社会に即したゴミ出し方法の検討 D 最終処分場の維持管理 ア 最終処分場の機能維持
	② 災害廃棄物対策 A 災害時のゴミに対応した廃棄物対策 ア 災害廃棄物対策計画の策定 / イ 広域連携の推進 ③ ゴミ処理対策の広域化 A 焼却ゴミ対策の推進 ア 事業系焼却ゴミの分別徹底 / イ 分別収集の徹底 / ウ 広域施設の費用負担 ④ 自然環境の保全 A 地球温暖化防止 ア 太陽光発電、蓄電池の設置推進 / イ ZEH住宅（ゼロエネルギーハウス）の推進 ウ 野焼きの抑制 / エ 給電スタンドの検討 / オ 小水力等、化石燃料を使わないバイオマスへの取組支援

2. 指標の推移

成果	指 標 名	燃えるゴミの排出量							単 位	t
	説 明	稲葉クリーンセンターへの燃えるゴミ搬入量（単年度。火災ごみを除く。）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	711.8	737	713.28	713.63	664.07			680	
成果	指 標 名	資源プラの排出量							単 位	t
	説 明	ゴミ中間処理施設への搬入量（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	52.15	52.85	53.46	52.55	51.9			48	
活動	指 標 名	生ごみ処理機補助件数							単 位	件
	説 明	生ごみ処理機購入費用への単年度補助件数（令和3年度より補助率引き上げ）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	4	3	7	9	8			10	
活動	指 標 名	不法投棄件数							単 位	件
	説 明	村が確認した不法投棄の件数（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	5	3	3	4	3			1	
活動	指 標 名	太陽光発電・蓄電池設置補助件数							単 位	件
	説 明	単年度補助件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	6	14	21	30	16			10	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 燃やすごみについて、R5年度は村内福祉施設の一部事業者が燃やすごみを事業系ごみとして処理し始めたことから、排出量が減少したとみられる。生ごみ処理機補助については、目標値に達してはいないものの、補助上限の引き上げ以降、申請件数が増加傾向にある。太陽光発電・蓄電池設置補助については、FITの固定価格買取期間の終了と電気代の高騰により申請件数が目標値を超える状態が続いている。
今後の方向性	
	コメント 地球温暖化防止実行計画（区域施策編）の策定により、村全体の温室効果ガス排出量とその削減量を可視化した。今後は計画に基づき、削減に向けた間接補助等施策を展開する。燃やすごみの排出量については、令和6年度から開始したプラ製品ゴミのプラ資源への排出を促進することで、燃やすごみの排出量抑制につなげる。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	65,579	66,570	78,844	89,226	91,814

＜＜施策を構成する事務事業＞＞ (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	廃棄物処理事業	生活環境課 環境林務係	25,189	2:継続
2	環境一般経費	生活環境課 環境林務係	40,830	2:継続
3	脱炭素・循環型社会推進事業	生活環境課 環境林務係	15,487	2:継続
4	処分場管理経費	生活環境課 環境林務係	7,720	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策		02	農村景観の整備・形成
担当	主担当課	600100	生活環境課・環境林務係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①景観整備の推進 A 景観整備事業の推進 ア 特定空き家対策の推進 / イ 里山整備の推進 / ウ 竹林整備の推進 エ 有害鳥獣対策の実施 / オ 外来植物除去の推進 カ 案内看板の広域的統一 / キ 環境美化運動の継続実施 B 村有資源の利活用 ア 森林資源の利活用 / イ 県立公園等の利活用 / ウ 二地域居住の推進 エ 空き家利活用の推進 / オ 山林所有者情報の活用
	②景観形成意識の向上 A 景観形成に配慮した土地利用 ア 土地利用計画の策定 / イ 景観保全対策の検討 / ウ 所有者不在土地への対応

2. 指標の推移

成果	指 標 名	里山整備面積							単 位	ha
	説 明	私有林の間伐等森林整備実施面積（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	0	1.39	0.99	3.65	2.2			30	
成果	指 標 名	下水道水洗化率							単 位	%
	説 明	生活排水の水洗化率								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	95.6	96.5	96.7	97.36	97.58			98.5	
活動	指 標 名	竹林整備面積							単 位	平方メートル
	説 明	竹林整備補助金の活用面積（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3,069	7,755	6,296	8,042	8,591			5,000	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ・県森林税を活用した里山整備は、5ヵ年計画の初年度であり3地域（伊久間・富田・加々須）で計画策定に対する取り組みが行われた。令和6年度から計画に基づく事業実施がされていく予定。 ・竹林整備の整備面積については、元気づくり支援事業の竹林管理の講習会等の実施や木材破砕機の導入をきっかけに目標を上回った。
今後の方向性	
	コメント ・森林所有者の負担額が軽減されるように補助制度を見直したため、今後の森林整備の推進に繋げる。 ・中原西縁の修景林間整備については、森林環境譲与税を活用し所有者の意向を聴きながら継続して進める。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	4,454	14,537	8,184	4,740	7,750

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	森林づくり県民税事業	生活環境課 環境林務係	2,860	2:継続
2	森林経営管理事業	生活環境課 環境林務係	1,880	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策		03	消防・防災対策の充実
担当	主担当課	200100	総務課・総務危機管理係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①消防体制の確保
	A 消防団の組織強化と育成支援 ア 地域全体での消防団員確保の取組 イ 持続可能な消防団体制及び活動について研究検討 ウ 消防団設備等の整備 エ 消防団安全教育の実施 B 広域消防体制の継続 ア 広域消防の費用負担
施策	②防災・減災の対策の充実
	A 防災力の向上 ア 地域防災計画の定期的見直し イ 職員全体の災害対応能力強化 ウ 各災害リスクに対応した住民の行動指針等の策定 エ 要配慮者対策の推進 オ 女性を含めた多様な視点での防災対策の推進 カ 防災士資格取得の推進 キ 気象及び気候変動学習会の開催 ク 分散避難も含めた避難体制の充実 B 自主防災活動の推進 ア 自主防災組織の強化（防災リーダー制度の定着、自主防災組織の担い手の確保支援） イ 防災用品の備蓄、防災施設の改修等に対する継続的な投資 C インフラ対策の推進 ア 河川の改修及び被害想定への作成 / イ 急傾斜、崖地対策の推進 / ウ 個人住宅の耐震化の推進 D 防災減災意識の醸成 ア 防災教育による自助共助の防災力向上 / イ 防災教育の小中学校と連携した面的拡大 E 防災情報発信の強化 ア ICTを活用した防災情報の発信の強化 F 関係機関との連携強化 ア ボランティアセンターとの連携強化

2. 指標の推移

成果	指標名	消防団員数							単位	人
	説明	消防団員数（各年度4月1日時点）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	170	165	165	158	161			180	
成果	指標名	防災リーダー選任数							単位	人
	説明	防災リーダー数（各年度4月1日時点）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	33	32	32			37	
成果	指標名	地区防災計画策定数							単位	地区
	説明	自主防災組織における地区防災計画策定地区数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	0	0	0			17	
活動	指標名	防災研修の実施回数							単位	回
	説明	自主防災組織、団体、企業及び職員に対する防災研修の実施回数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	18	16	16	17	32			21	
活動	指標名	地域防災計画の改定							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	1	0	1	0			1	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 ○地区防災研修会を全ての地区で開催したほか、未作成地区での防災支え合いマップの作成を進めたが、地区防災計画の策定には至っていない。 ○消防団員の確保については、訓練行事の見直しを行うと共に、未加入者への勧誘を行ったことで9名の新入団員を迎え、前年度から団員数を増やすことができた。
今後の方向性	
	コメント ○全地区での支え合いマップの作成を終えると共に、マップをもとにした地区防災計画の策定に着手し、自主防災組織のさらなる強化を進め、地域防災力の強化を進める。 ○河川改修や急傾斜地対策などハード事業についても引き続き関係機関と連携して取組を進める。 ○消防団員の処遇改善及び負担軽減を進め、団員・家族に理解され、入団しやすい団となるように魅力度向上を図る。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	240,329	294,489	176,800	260,171	315,135

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	常備消防経費	総務課 総務危機管理係	112,550	2:継続
2	消防団運営経費	総務課 総務危機管理係	26,546	2:継続
3	災害対策経費	総務課 総務危機管理係	5,674	2:継続
4	防災施設管理経費	総務課 総務危機管理係	57,429	2:継続
5	災害救助経費	保健福祉課 福祉係	440	2:継続
6	森林災害復旧事業費	生活環境課 環境林務係	2,619	2:継続
7	河川維持経費	高速交通対策課 建設係	3,038	2:継続
8	国庫補助農業用施設災害復旧事業費	高速交通対策課 建設係	1,888	2:継続
9	村単農業用施設災害復旧事業費	高速交通対策課 建設係	891	5:終了
10	村単土木施設災害復旧事業費	高速交通対策課 建設係	10,046	5:終了
11	公共土木施設災害復旧事業費	高速交通対策課 建設係	39,050	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策		04	交通安全の充実
担当	主担当課	200100	総務課・総務危機管理係
	関連部門		

1.施策の概要

施 策	①交通安全対策の推進
	A 交通安全運動の推進 ア 交通安全協会による啓発活動 イ 交通安全協会等団体活動の支援 ウ 子ども目線での交通安全指導の推進 エ 自動車学校を活用した高齢者講習会の実施 オ 地元要望に基づく交通規制の検討と、関係機関への要望 カ 高齢運転者の事故防止対策 キ 自転車保険加入促進 ク 自転車用ヘルメット着用率向上のための取組推進 B 交通安全のための環境整備 ア 歩道の整備 イ 危険箇所の改善 ウ 交通量の増加に対する交通安全施設整備の推進

2.指標の推移

成果	指 標 名	交通事故発生件数（人身事故）							単 位	件
	説 明	1年間の村内での交通事故（人身事故）の発生件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	9	3	9	4	9			7	
活動	指 標 名	歩道整備延長							単 位	m
	説 明	道路台帳による								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	10,074	10,074	10,979	11,110	11,111			11,000	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ○指標のひとつである交通事故発生件数は目標値を上回る結果となってしまったが、令和6年2月に交通死亡事故ゼロ3,000日を達成することができた。取組として交通安全協会と連携した街頭啓発や人波作戦、広報車による広報等を行った。また、村道の改良整備を進めた。リニア、三遠南信道等村内工事によるトラック等の交通量の増については、引き続き工事関係者との連絡を密にし安全確保を図った。
今後の方向性	
	コメント ○引き続き交通安全協会と協力し、交通安全に関する啓発を行う必要がある。高齢運転者も更に増える状況下において高齢運転者の事故防止の取組、また自転車事故での頭部保護のためのヘルメット着用率向上のための取組を進める。 ○歩道の整備や道路改良などの環境整備を引き続き進める。 ○リニア等工事関連車両による交通量の増については、引き続き工事業者等関係者との連携により事故防止対策に取り組む
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	2,194	2,119	2,590	2,342	2,402

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和5年度決算額	
1	交通安全防犯一般経費	総務課 総務危機管理係	2,342	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策		05	防犯対策の充実
担当	主担当課	200100	総務課・総務危機管理係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①防犯対策の推進
	A 防犯活動の推進 ア 見守りネットワークによる見守り活動 イ 防犯カメラ設置も含めた防犯対策の検討 ウ 生活安全指導員による見守り活動 エ 防犯パトロール、夜警の実施 オ 地域の景観美化による犯罪抑止 カ 防犯対策における「自助」「共助」の意識啓発 キ 個人や家庭が防犯対策に取り組むための取組推進 ク 警察署との連携 B 施設整備の推進 ア 防犯灯の充実 イ 街灯の設置など通学路の整備 ウ 防犯カメラの設置検討
	②消費者保護の推進
	A 消費者保護活動の実施 ア 見守りネットワークによる見守り活動 イ 高齢者の被害防止対策の推進 ウ 相談窓口の体制強化 エ消費生活センターとの連携 B 消費安全に対する啓発の展開 ア 「自助」「共助」の意識啓発 イ 消費者情報発信の強化

2. 指標の推移

成果	指 標 名	犯罪認知件数（暦年）							単 位	件
	説 明	喬木村における刑法犯認知件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	23	4	6	9	20			20	
活動	指 標 名	生活安全指導員活動延べ日数							単 位	日
	説 明	生活安全指導員が活動した日数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	50	50	292	251	268			200	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ○ 2 指標の内、犯罪認知件数について前年度から11件の増となった。忍び込みや事務所荒らし、車上ねらいといった手口による犯罪が発生し目標値である20件と同数となってしまった。 ○ 生活安全指導員による防犯パトロールの実施により目標活動日数を達成することができた。
今後の方向性	
	コメント ○ 防犯パトロールを継続し、「見守りネットワーク」及び警察署とも連携して取り組む必要がある。 ○ 近年増加している特殊詐欺については、情報誌等で注意喚起を行うとともに特殊詐欺被害防止対策機器設置補助制度を周知し、特に被害の多い高齢者の被害防止の取組みを進めていく必要がある。 ○ 消費者保護については、消費生活センターの広域化による設置を検討していく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	20	20	20	5	25

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	消費者保護関係経費	総務課 総務危機管理係	5	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策		01	地域特性を活かした農業振興
担当	主担当課	700100	産業振興課・農政係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①ハウス村宣言に向けた強力施策の実行 A 施設栽培面積の拡大 ア 栽培面積の拡大と農業者の増加を促す補助制度の充実 / イ 作物別の団地化
	②農業後継者の育成・確保 A 農業の法人化 ア 企業、農業生産法人の育成、誘致 / イ 個人農業者の法人化支援 B 農業後継者の育成・確保 ア 新規就農者確保のための支援制度の検討 / イ 農地付き空き家利用による農業者増、育成 ウ 農業者育成施設、研究施設での栽培研修 / エ シニア世代の就農研修支援
	③市場の拡大 A 地産地消・地産来消の更なる推進 ア 新たな形態の直売所、農家レストランの研究 B 販路等の拡大 ア ICTを活用した販売方法等の検討 / イ 都市、農村交流による販路拡大 ウ 大都市、自治体、スーパーとの直売開拓 / エ 大都市圏でのPR及び販売網の強化 オ 販路の分散・拡大によるリスク回避
	④技術を生かしたブランド化 A 村内生産物の高付加価値化 ア 村内生産物の差別化、ブランド化 / イ 伝統野菜の活用とブランド作物作り B 作物体系の転換 ア 流通の変革を見据えた品目の研究 C 新たな農業技術の研究 ア 産・官・学・金連携によるICT等新農業技術の研究、導入 / イ 高収益を生み出す作物の研究、開発、導入
	⑤遊休農地の拡大防止 A 遊休農地の拡大防止 ア ICTによる栽培塾、営農指導 / イ 交付金を有効活用した維持管理の集団化 ウ 農作業受託法人の育成、支援 / エ 省力作物の検証と普及 オ / 集落営農組織の立ち上げ支援 B 移住、二地域居住、定住促進の独自優遇策による就農者の確保 ア リニア等高速交通網を利用した農業体験、就農

2. 指標の推移

成果	指 標 名	農作物販売額							単 位	億円
	説 明	JAみなみ信州（喬木支所）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	6.96	7.34	7.52	7.98	7.75			9	
成果	指 標 名	遊休農地面積							単 位	ha
	説 明	遊休農地面積の抑制								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	22.4	13.1	10.5	10.4	7.13			15	
活動	指 標 名	企業、農業生産法人数							単 位	団体
	説 明	村内に事業所登録をしている企業、農業生産法人数（累計）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	6	6	6	6	6			7	
活動	指 標 名	農作業受託団体数							単 位	団体
	説 明	農作業受託団体数（累計）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	2	2	2	2	2			3	
活動	指 標 名	新規就農者数							単 位	人/年
	説 明	新規就農者数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3	2	2	4	7			3	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 高齢化や後継者不在の担い手不足、山間部の遊休荒廃化が年々進んできている中、新規就農者7名(村外3名、村内4名)と村内農家で農業を継承する者や村内出身の新規就農者が増えてきている。
今後の方向性	
	コメント 継続的に良好な農地を守るために地域計画により、耕作者及び所有者の意向を反映し、集団的な耕作条件のよい農地を集積しつつ、認定農業者や農業法人による耕作を支援するとともに遊休化を抑制していく。村外からの新規就農者の呼び込みにより若手農業者が増加している。都市部での積極的な就農相談を継続するとともに、村内での新規就農者に対する支援を検討していく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	63,648	93,708	60,648	70,435	80,205

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	農業委員会運営経費	産業振興課 農政係	6,801	2:継続
2	農業総務一般経費	産業振興課 農政係	323	2:継続
3	遊休農地対策事業補助金	産業振興課 農政係	1,035	1:拡大
4	農業振興事業補助金	産業振興課 農政係	8,809	2:継続
5	農業次世代人材投資事業	産業振興課 農政係	7,200	2:継続
6	多面的機能支払交付金事業	産業振興課 農政係	6,458	2:継続
7	中山間地域等直接支払交付金事業	産業振興課 農政係	5,444	2:継続
8	経営所得安定対策等推進事業	産業振興課 農政係	373	2:継続
9	土地改良事業関係経費	産業振興課 農政係	6,304	2:継続
10	農地管理システム関係経費	産業振興課 農政係	2,796	2:継続
11	新規就農者育成総合対策	産業振興課 農政係	14,067	2:継続
12	村単農業施設改良性事業	高速交通対策課 建設係	10,825	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策		02	豊かな森林の育成と活用
担当	主担当課	600100	生活環境課・環境林務係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①林産物の活用								
	A 林産材の活用								
	ア 売れる森林資材の研究支援 / イ 間伐材利活用の研究								
	ウ 林産物の育成支援								
	B 搬出ルートの確保								
	ア 搬出ルートの整備								
	②森林整備								
	A 森林整備計画、森林経営計画に基づく森林の整備								
	ア 村有林の計画的な整備 / イ 里山整備事業の推進								
	ウ 分収契約地の計画的な整備 / エ 森林所有者情報の活用								
施 策	B 森林資源の活用								
	ア 里山整備事業を活用した景観整備 / イ 森林公園の整備と活用								
	ウ 竹林の有効活用								
	C 森林環境譲与税、長野県森林づくり県民税の活用								
	ア 未整備森林の管理推進 / イ 森林の水源涵養機能維持								
	③森林保護								
	A 森林病害虫対策								
	ア 伐倒駆除、生物害防除の実施 / イ 有害鳥獣駆除の実施								

2. 指標の推移

成果	指 標 名	林産材出荷額							単 位	万円
	説 明	森林組合村内分出荷額（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	0	0	0	0	37.7			200	
活動	指 標 名	有害鳥獣捕獲頭数							単 位	頭
	説 明	捕獲頭数（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	174	165	151	92	62			200	
活動	指 標 名	森林間伐面積							単 位	ha
	説 明	村有林及び私有林の面積（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	0.13	1.55	1	0.85	0.55			30	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 目標値には及ばないものの村有林（唐沢）の整備を実施し林産材出荷による森林資源の活用がされた。また、松くい木の伐倒駆除388m3、ナラ枯れ伐倒駆除7m3の病害虫対策を実施することで森林保護に繋がった。 一方で、村内の有害鳥の個体数は減少していると考えられ、被害及び捕獲頭数は年々減少傾向にあるものの、里山での被害発生や近年はサルによるものも報告されている。
今後の方向性	
	コメント ・私有林については森林経営管理制度の実施計画により、私有林地権者の意向把握を行い適正管理を行う。また、分収造林地は今後も森林整備センターと連携し間伐等管理を実施する。 ・有害鳥獣への電柵の設置など被害防止とともに、猟友会員の減少対策として狩猟免許の取得更新への補助や、会の活動支援の拡充を検討する。また、令和5年度から始めた豊丘村との合同捕獲駆除について継続して実施する。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	40,930	37,854	42,887	48,006	89,582

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和 5年度決算額	
1	森林造成事業	生活環境課	環境林務係	23,415	2:継続
2	林業総務一般経費	生活環境課	環境林務係	10,524	2:継続
3	有害鳥獣駆除事業	生活環境課	環境林務係	2,158	2:継続
4	分収造林事業	生活環境課	環境林務係	6,215	2:継続
5	林道管理経費	高速交通対策課	建設係	5,694	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策		03	商工業・サービス業の振興
担当	主担当課	700200	産業振興課・商工観光係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①新たな商工業の展開
	A 企業（起業）育成、誘致 ア 各種補助制度による財政的支援 イ S O H Oビジネスの起業支援 ウ 誘致企業の絞り込み エ サテライトオフィスの誘致 オ 工業団地化による土地の有効利用 B 六次産業化 ア 村内企業との連携による、特産品の開発・レストラン等の企画、誘致 イ 飲食店等との協働による村農産物を使った特産品の開発、販売 ウ 村内の農産物による昼食メニューの開発 C U I J ターンの推進 ア 就労、起業支援 イ 若者への就労支援 D 村内での購買機会の拠点確保 ア 小さな拠点づくりによる商店の形成と移動手段の確保 イ 山間地の購買機会確保の研究 ウ オンライン消費の拡大 エ キャッシュレス、電子決済の支援 ②地元企業等への支援 A 商工会との連携 ア 商工会への財政的支援 イ 企業の事業価値を高める支援 B 人材育成 ア 商工会との連携強化と後継者育成 イ キャリア教育の推進支援 C 伝統産業の継承と発展 ア 後継者の育成 イ 販路研究 ウ 地産地消の研究 D 広域連携 ア 広域連携による地域産業の育成、推進

2. 指標の推移

成果	指 標 名	村内企業従業員数							単 位	人
	説 明	経済センサス活動調査（2021年）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1,821	1,821	1,821	1,866	1,870			1,846	
成果	指 標 名	製造品出荷額等（14事業所）							単 位	百万円
	説 明	工業統計調査(2020年)								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	6,770	6,435	6,312	6,048	6,047			7,000	
成果	指 標 名	年間商品販売額							単 位	百万円
	説 明	経済センサス活動調査（2021年）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	4,552	4,552	4,552	4,631	4,631			4,500	
活動	指 標 名	企業誘致相談数							単 位	件/年
	説 明	企業誘致相談数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3	1	0	1	6			10	
活動	指 標 名	U I J ターン相談者数							単 位	人/年
	説 明	U I J ターン相談者数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	16	21	28	27	29			20	
活動	指 標 名	特産品開発数							単 位	件
	説 明	特産品開発数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3	5	11	4	3			3	
活動	指 標 名	創業相談数							単 位	
	説 明	創業相談数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3	5	1	2	3			3	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 指標のうち年間商品販売額、製造品出荷額の減少傾向、企業誘致相談数も目標値に及ばないがUIJターン相談数、特産品開発数は目標値を達成出来ているため、「概ね計画どおり」とした。 ただ、飲食業者2店新規創業、サテライトオフィス2社が創業に向けて準備しており、今後さらなる創業に期待したい。
今後の方向性	
	コメント ヒアリングの実施などにより事業所の人員不足等の状況と課題を把握、解消方法を検討するなど必要な施策展開を事業所、商工会と共に研究検討していく。 新たな施策である創業支援事業計画に基づく新規創業支援、人材確保支援事業を周知、活用し課題解決を図りたい。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	32,988	142,024	140,794	88,122	34,099

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	商工業振興経費	産業振興課 商工観光係	32,397	2:継続
2	喬木村価格高騰対策商品券発行事業	産業振興課 商工観光係	18,580	5:終了
3	喬木村物価高騰支援商品券発行事業	産業振興課 商工観光係	18,565	5:終了

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策		04	観光の振興
担当	主担当課	700200	産業振興課・商工観光係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①交流人口の拡大 A 都市、農村交流の推進 ア 景観を生かしたレストラン等の誘致 / イ クラインガルテン利用者と地域住民との交流 ウ たかぎふるさと祭り、文化祭への支援 / エ オーナー制度を活用したグリーンツーリズムの推進 オ 川を活用した遊びの創出 / カ 都市部の企業の人材育成の場の提供 キ リピーター優遇策の検討 / ク たかぎファンクラブ（仮称）の創設 ケ ベリー＆ゴーを用いた商品開発 / コ 古民家を利用した宿泊体験 サ 観光農業の規模拡大による集客アップ B 観光拠点づくり ア 観光事業を担う団体の設立支援 イ NPO法人たかぎへの支援 C 情報発信 ア 村出身者を通じた情報発信、収集 イ ホームページの充実（SNSの活用） ウ 都市部とのイベント、アンテナショップを活用した村の魅力発信 D 住民意識の向上 ア 村民のおもてなしの心の醸成 イ 観光ボランティアの育成 ウ 活性化団体の自立支援
	②広域連携 A 広域連携による観光の推進 ア 広域圏での観光ツアーのメニュー化（高価格・高品質） イ 近隣市町村の連携によるイベントの開催 ウ 三遠南信地域の観光資源の共有 エ 村内、飯伊の伝統芸能など文化遺産の広域的資源としての活用 B インバウンド施策 ア 宿泊施設とのタイアップによる国内外からの集客 イ 外国人観光客を受け入れる体制づくり

2. 指標の推移

成果	指 標 名	活性化団体集客数							単 位	人
	説 明	活性化団体の集客数及び交流センター来客数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	69,318	9,697	12,618	24,941	32,891			80,000	
活動	指 標 名	交流センターホームページ閲覧数							単 位	回
	説 明	ホームページ閲覧数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	115,758	48,553	57,690	61,554	74,748			150,000	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 くりん草祭り、ポピー園ともコロナ禍前の通常開催に戻り、多くの来場者があった。また、いちご狩りについても5農家1法人で実施、大型バス等の受け入れは自粛したが前年より約3千人多い集客があった。共に積極的な情報発信、開催支援が出来た。来村者数は昨年比25%増まで回復したが目標値の40%程度、また、ホームページの閲覧数も目標値の1/3程度となった。前年度よりは向上したが従前の水準までは回復できていないため「あまり達成できていない」とした。
今後の方向性	
	コメント 情報発信では、SNSの活用について内容の見直しや更新頻度を増やせるよう検討していく。 また、季節折の情報発信を目的に新年度早期よりトレイルカメラを導入し情報発信の強化に努める。 また、関係団体との情報交換により観光資源の発掘、整理と観光協会等の設置検証を行う。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	4,212	3,391	12,512	4,065	3,655

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和5年度決算額	
1	交流研修センター管理運営経費	産業振興課 商工観光係	1,432	2:継続
2	観光振興経費	産業振興課 商工観光係	2,633	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策		01	学校教育の充実
担当	主担当課	800100	教育委員会・子ども教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①教育環境の充実
	A ICTを活用した教育環境の魅力化 ア 1人1台のタブレット活用 / イ タブレットの持ち帰りによる家庭学習 ウ 小学校における遠隔合同授業の継続 / エ 他校や海外との遠隔交流学习の実践 オ オンライン授業の推進 / カ ウェブ会議を利用した児童生徒会活動の実践 キ 各家庭へのインターネット環境のサポート / ク ICTを利用した学習の良さや効果の発信と公開 B コミュニティスクールの確立 ア 地域学校協働本部を中心とした地域・家庭・学校の三者連携による教育力の向上 イ 「たかぎ子育て憲章」の活用 / ウ 子育てに関する研修会の実施 エ 地域教育フォーラムを活用した地域の教育力の向上 / オ 地域住民との交流・意見交換 C 小中一貫教育の推進 ア 小中一貫教育（義務教育学校）に対する研究推進 / イ 複式学級研究と小小連携の推進 ウ 保小小連携による児童生徒の成長や変化の情報交換 D 要援護児童生徒・家庭への支援 ア 要・準要保護児童生徒援助事業の推進 / イ 各校特別支援学級の運営 ウ 副学籍制度の実施 / エ 通級教室との連携 ②未来を担う人材の育成 A グローバル社会に対応できる人材の育成 ア 小中学校における外国語教育の充実 / イ A L T・外国語支援教員を活用した英語教育の推進 ウ J I C Aとの交流による国際理解の醸成 B キャリア教育の推進 ア キャリア教育の推進 / イ 体験的学習の実施による自己有用感の高揚 C 地域を知る学習の推進 ア 地域の教科書づくりの推進 / イ 地域住民との交流、意見交換 ウ 総合的な学習での地域学習の実践 / エ 図書館、資料館との連携 D コラボレーション力の向上 ア 主体的対話的で深い学びの推進 / イ TAKAGIS tyleの実践 ウ プレゼンテーション能力の向上

2. 指標の推移

成果	指標名	小学生検定合格率							単位	%
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	82.9	91.1	87.9	89.4	85.4			85	
成果	指標名	中学生検定合格率							単位	%
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	54.3	71.6	71.6	56.5	54.8			65	
活動	指標名	小学校における遠隔合同授業の実施回数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	66	15	5	8	12			80	
活動	指標名	中学校におけるタブレット持ち帰り学習の実施率							単位	%
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値								80	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 小中学生の検定合格率はともに昨年度比減であった。小学生は、令和2年度をピークに減少傾向にあるが、最終目標値以上の実績値で推移している。一方、中学生は最終目標値から10ポイント程度下回っている。小小間の遠隔合同授業は、教科学習から合同行事の事前事後学習や交流を目的とした遠隔交流にシフトした。また、自宅とのオンライン学習や別室へのオンライン配信等、遠隔合同授業以外の遠隔学習が多く行われるようになった。
今後の方向性	
	コメント 検定合格率については、最終目標値の達成に向けて対策を講じ、より質の高い学習につなげる。外国語学習は、令和6年度からALT民間派遣事業を開始することで質の向上を図り、安定した教育環境を整える。ICTを活用した教育については、一人一台端末とクラウド環境を活用した新しい遠隔学習の方法の研究に引き続き取り組んでいく。 小中学校の現状を把握し、課題と今後の方向性についての協議を進めていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	253,729	144,950	148,673	146,761	173,641

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和5年度決算額	
1	教員住宅維持管理経費	教育委員会	子ども教育係	486	2:継続
2	教育委員会経費	教育委員会	子ども教育係	1,546	2:継続
3	教育委員会事務局一般経費	教育委員会	子ども教育係	16,974	2:継続
4	教育関係事業補助金	教育委員会	子ども教育係	957	2:継続
5	要・準要保護児童生徒援助費	教育委員会	子ども教育係	3,139	2:継続
6	特別支援教育就学奨励費	教育委員会	子ども教育係	1,178	2:継続
7	ICT活用教育関係経費	教育委員会	子ども教育係	8,791	2:継続
8	外国青年招致事業	教育委員会	子ども教育係	448	3:改善
9	調理場管理運営経費	教育委員会	子ども教育係	45,673	2:継続
10	小中学生入学祝品支給事業	教育委員会	子ども教育係	3,107	2:継続
11	第一小学校管理経費	教育委員会	第一小学校	18,606	2:継続
12	第一小学校教育振興費	教育委員会	第一小学校	3,348	2:継続
13	第二小学校管理経費	教育委員会	第二小学校	11,882	2:継続
14	第二小学校教育振興費	教育委員会	第二小学校	1,244	2:継続
15	中学校管理経費	教育委員会	中学校	24,741	2:継続
16	中学校教育振興費	教育委員会	中学校	4,641	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
施策		02	生涯学習の推進
担当	主担当課	800500	教育委員会・社会教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①公民館事業の推進
	A 異世代交流の推進 ア シニア世代と子どもの交流事業の企画 B 地域公民館の活性化と人口減少の対応 ア 分館共催事業や交流事業の推進 イ 個人が企画する公民館活動とその支援 ウ 自主的に活動できる地域の公民館 エ 公民館分館役員の負担軽減 オ 公民館事業の見直しと時代にあった新たな活動の導入 C 地域リーダーの養成支援 ア 県研修会等を活用しリーダー養成を支援
施 策	②社会教育施設の充実
	A 社会教育施設の利便性の向上と長寿命化 ア 施設利用者アンケートの実施と長寿命化の検討 B 棕鳩十記念館図書館の魅力アップ ア 読書活動推進計画の実践 イ 図書館からの情報発信・催事の充実 ウ ギャラリー展・こども夏まつり等の企画の充実 エ 図書館の利便性の向上 オ 広域連携システムによる読書機会の創出
施 策	③生きがいづくりの推進
	A 世代間交流による「絆」づくり ア コミュニティースクールと連携したシニア世代と子どもの交流事業の企画 イ 地域の活動を通じたコミュニティの醸成 B シニア世代の余暇活動機会の創出 ア 移動困難者等への情報発信・学習機会の提供 イ 個人のスキルを活用した社会参加の機会づくり ウ I C Tを活用した学習機会の提供 C 人材バンク制度の活用 ア 村内ボランティア情報の一元化

2. 指標の推移

成果	指 標 名	地区の公民館活動に参加している人の割合							単 位	%
	説 明	村民意識調査で「積極的に参加」「参加」と回答した率								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	46.6	43.4	44.8	46.4	42.7			50	
成果	指 標 名	棕鳩十記念図書館来館者数							単 位	人
	説 明	図書館利用者数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	11,192	11,260	11,079	9,007	9,517			14,000	
活動	指 標 名	公民館クラブ数							単 位	団体
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	20	20	20	21	21			20	
活動	指 標 名	棕鳩十記念図書館イベント実施数							単 位	件
	説 明	こども夏まつり・夕やけ祭・夏期講座								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	3	3	3	3	3			3	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 地区公民館活動に参加している割合が減少した。 図書館への利用者数は前年度より約500人増加したものの目標値に達していない。 公民館のあり方検討の中で今後の組織についての簡素化等負担軽減を示すことができた。
今後の方向性	
	コメント 今後も少子高齢化など住民ニーズを把握し時代の変化に合わせた公民館運営を行う。 図書館については幼児・小学生・子育て世代を対象とした企画、SNS等を活用した周知により、多くの方に図書館を利用いただけるよう努める。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	16,492	10,299	13,810	11,145	17,019

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	福祉センター管理経費	教育委員会 社会教育係	4,232	2:継続
2	社会教育総務一般経費	教育委員会 社会教育係	388	2:継続
3	社会教育施設維持管理経費	教育委員会 社会教育係	2,844	2:継続
4	公民館運営経費	教育委員会 社会教育係	3,681	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策		03	青少年の健全育成
担当	主担当課	800100	教育委員会・子ども教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①豊かな子育て環境の整備
	A たかぎ子育て憲章を活用した豊かな心の育成 ア あいさつ運動の実践 イ 子どもの自立性・社会性を育む通学合宿体験の実施 ウ 情報モラル学習（児童生徒・保護者等）の実践 B 情報の共有と児童家庭支援の推進 ア 子育て広場、保育園、学校での臨床心理士等による子育て相談機会の充実 イ 子育て支援ネットワーク協議会による要保護児童生徒の把握と支援 C 地区行事への参加による地域の絆づくりの推進 ア 地区教育フォーラムへの積極的参加 イ 地区教育フォーラム等の地区活動の支援 ウ 防災訓練など地区行事への積極的参加 エ 社会を明るくする運動の推進
施策	②子どもの安全対策
	A 犯罪等の未然防止対策 ア 生活安全指導員、少年警察ボランティア、見守りネットワークなどによる地域全体での見守り体制の強化 イ 子育て支援ネットワーク協議会での情報共有 ウ 不審者情報の発信 B 不登校・不応児童生徒への対応 ア 不登校不応児童生徒への相談体制の整備 イ 中間教室の整備による学習機会の確保 C いじめ対策の推進 ア 子どもからのSOS相談を受ける仕組みづくり イ 不登校児童生徒の居場所の確保 ウ いじめ相談場所の確保

2. 指標の推移

成果	指標名	長期欠席児童数の割合（小学生）							単位	%
	説明	児童生徒の問題行動・不登校等の生徒指導上の諸課題に関する調査								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	2.5	2.6	0.9	1.5	3.2			0	
成果	指標名	長期欠席生徒数の割合（中学校）							単位	%
	説明	児童生徒の問題行動・不登校等の生徒指導上の諸課題に関する調査								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	6.7	3.7	6	6.2	10.7			0	
活動	指標名	自己肯定感を持つ児童割合							単位	%
	説明	全国学力・学習状況調査質問紙への回答（設問：自分には、よいところがあると思いますか）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	74.2		66.7	80.4	86.8			80	
活動	指標名	自己肯定感を持つ生徒割合							単位	%
	説明	全国学力・学習状況調査質問紙への回答（設問：自分には、よいところがあると思いますか）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	76.2		72	81.1	87.5			80	
活動	指標名	臨床心理士等による子育て相談実施日数							単位	日
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	99	117	93	87	83			100	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 学校ではスクールカウンセラー、臨床心理士による相談、保育園では発達相談員、発達センターひまわりの療育コーディネーターによる巡回を実施。発達や人との関わり方など悩みを抱えている保護者、本人への寄り添う支援を行うことができた。
今後の方向性	
	コメント 保育園、学校等と情報共有し連携を取りながら、必要な支援の充実を図る。 不登校の児童生徒の学校以外の昼間の居場所として、「子どもの居場所事業」がR6年度より本格的な運用を開始。事業の委託を受けている社協と連携をして、自立に向け支援を行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	402	309	303	292	307

<<施策を構成する事務事業>> (単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	児童福祉一般経費	保健福祉課 福祉係	292	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策		04	スポーツ活動の推進
担当	主担当課	800500	教育委員会・社会教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①スポーツ活動の推進
	A 高齢化社会への対応と運動機会の創出 ア 分館対抗球技大会の実施方法と種目の検討 イ ニュースポーツ教室（指導）の実施による普及 ウ 交流型スポーツの導入 エ スポーツによる異世代交流 B 誰もがスポーツに取り組める機会づくり ア スポーツクラブによる運動機会の提供 イ スポーツ機会の提供 ウ スポーツ推進委員による普及活動 エ 体の成長や身体能力に合った運動の機会提供 オ コーディネーショントレーニング・健康運動教室等の運動機能向上事業 カ 健康福祉部門との連携 キ 高齢者のスポーツ参加の推進 C スポーツ活動の支援 ア たかぎスポーツクラブへの支援 イ 村内スポーツ活動の支援 D スポーツ指導者の人材確保 ア 県が行う指導養成プログラムの戦略的活用 ②社会体育施設の充実 A 需要に応じた施設の整備と管理 ア 施設需要と時代にマッチしたスポーツ施設の整備 イ 既存施設の長寿命化とエコ改修の検討

2. 指標の推移

成果	指標名	スポーツ実施率							単位	%
	説明	村民意識調査において、スポーツ活動に取り組む頻度が1回/月以上の実施者								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	65	51.9	57	60.1	58.9			65	
活動	指標名	スポーツ推進委員活動回数							単位	件
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	4	2	3	4	6			5	
活動	指標名	公民館スポーツ大会参加者数							単位	人
	説明	分館対抗球技大会等参加登録者数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	204	0	205	142	213			200	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△　あまり達成できていない
	判断理由 スポーツ交流会においてモルックを行うなど気軽に体験できるニュースポーツを実施し体育施設の利用率は前年比3.6%向上することが出来たが、村民アンケートの結果ではスポーツ実施率は前年を下回る結果となった。
今後の方向性	
	コメント ニュースポーツの実施など誰でも気軽に参加できるきっかけづくりや、村内スポーツ関連団体や福祉部門と連携をとりながらスポーツに取り組みやすい環境づくりを進める。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	36,969	23,063	62,307	26,034	61,451

<<施策を構成する事務事業>>(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	保健体育運営経費	教育委員会　社会教育係	1,280	2:継続
2	保健体育関係事業補助金	教育委員会　社会教育係	502	2:継続
3	保健体育施設管理経費	教育委員会　社会教育係	19,469	2:継続
4	多機能型施設関係経費	教育委員会　社会教育係	4,783	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策		05	文化・芸術活動の推進
担当	主担当課	800500	教育委員会・社会教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①伝統文化・芸能の保存継承
	A 地域の伝統文化や芸能の継続と保存 ア 地区教育フォーラムでの取組 イ 小中学校の地域学習を通して伝統文化や芸能に触れ、郷土に誇りと愛着を育む ウ 伝統芸能の記録保存と継承 エ 阿島傘製造技術の継承のための仕組みづくり B 伝統芸能等継承団体の認知と継承 ア 伝統芸能の継承のための仕組みづくり イ 伝統芸能の継承と存続に必要な育成や支援体制の検討
	②文化財の保存と活用
	A 文化財を活用した魅力ある地域づくり ア 歴史民俗資料館の活用 イ 地域の文化財の保存と文化財巡り講座の実施 ウ 歴史民俗資料館の重要な資料のデータ化と情報発信 B リニア、三遠南信道開通に向けた文化芸術の発信 ア リニア・三遠南信道開通を見据えた伝統芸能や史跡を活用した広域観光の実施
	③文化・芸術活動の充実
	A 文化芸術活動機会の提供 ア 伝統文化・芸能の魅力を紹介・発信を検討 イ 喬木村ゆかりの芸術家との交流と作品にふれる機会の創出 ウ 村内外への情報発信や発表、参加機会の創出 B 文化・芸術資源の開拓と活用 ア 伝統文化・芸能のリニア開通を見据えた魅力アップによる集客 イ ベリー&ゴーの活用と発信
	④「棕文学」の発信
	A 文学の村内外への発信と普及 ア 読書感想文コンクールの実施 B 棕鳩十の顕彰 ア 棕記念館のタヤケ祭による顕彰

2. 指標の推移

成果	指標名	棕鳩十記念館入館者数							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	806	450	421	703	704			800	
成果	指標名	歴史民俗資料館入館者数							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	405	904	851	695	719			550	
活動	指標名	文化芸能（資料館等）イベント数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	1	1	1	1			2	
活動	指標名	伝統芸能の記録保存件数							単位	件
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	0	0	1			2	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 県外来館者の増加等で棕鳩十記念館の来館者数はコロナ禍以前（約800人）に戻りつつあるが目標を達成出来なかった。 資料館だよりの発行や授業での地元史跡紹介により歴史への興味・関心をもつ機会を設けることが出来たが、地区のお祭りの資料に関する調査を実施したが新規については1件保管するに留まった。
今後の方向性	
	コメント 読書感想文コンクール、夕やけ祭（記念講演会）、夏期講座、棕鳩十に関する館内展示、小中学校での学習、ふれ合い散策路の整備等を通して、多くの方に棕鳩十について興味をもっていただけるようにする。 資料館はイベントに合わせた企画展、子どもに向けた学習会、出前授業、月1回の資料館だよりの発行を継続していく。地域の資料調査に合わせ、伝統芸能の記録・保存についても投げかけ等を行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	13,945	12,782	18,223	20,315	15,431

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	文化財保護一般経費	教育委員会 社会教育係	5,980	2:継続
2	歴史民俗資料館管理運営経費	教育委員会 社会教育係	613	2:継続
3	埋蔵文化財発掘経費	教育委員会 社会教育係	359	2:継続
4	棕記念館図書館運営経費	教育委員会 社会教育係	13,363	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策		06	人権尊重の推進
担当	主担当課	800500	教育委員会・社会教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①人権を尊重し、差別のない地域をつくる
	A いじめや差別のない思いやりある村づくり ア 人権教育の推進 イ 差別、偏見に関する学習会の実施 ウ 人権相談虐待相談窓口の周知 エ いじめ・虐待等未然防止の啓発 オ 地域、学校、福祉施設との交流事業の推進 カ インターネット（SNS等）による人権侵害について学ぶ講演会の開催 キ 世代間交流事業の推進 B 平和教育の推進 ア 村民を対象とした平和学習会の開催 イ 中学生を対象とした満蒙開拓平和記念館等地域の戦争遺跡から学ぶ平和教育 ウ 小中学校での人権学習講演会の実施 エ 世界における戦争平和や人権について学ぶ講演会の開催

2. 指標の推移

成果	指標名	人権平和学習会等参加者数							単位	人
	説明	平和学習会・満蒙開拓平和記念館・講演会等								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	226	16	354	322	91			260	
活動	指標名	特別相談窓口設置件数							単位	件
	説明	人権擁護委員実施								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	1	1	1	2	1			1	
活動	指標名	人権平和学習会等実施回数							単位	回
	説明	平和学習会・満蒙開拓平和記念館・講演会等								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	5	1	3	3	3			6	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 村民を対象とした平和学習会については、沖縄戦について取り扱い、戦争が生んだ惨禍から平和について深く考える機会を設けることが出来た。満蒙開拓記念館での学習については対象生徒が小学生の時に訪問しており実施できなかったものの映画「種まきうさぎ フクシマに向き合う青春」上映を通じて、原発事故の恐ろしさと被害にあわれた高校生の平和への活動を紹介し、平和について多くの方と学習をすることが出来た。
今後の方向性	
	コメント 戦争問題に限らずSNSによる誹謗中傷などの人権問題についての啓蒙活動や多くの方に広く学ぶ機会を提供していく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	46	39	282	97	324

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	人権・平和関係経費	教育委員会 社会教育係	97	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策		07	保育・子育て支援の充実
担当	主担当課	800100	教育委員会・子ども教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①次世代育成交流事業の充実 A 子どもの活動拠点の充実 ア 学遊館広場等における体験型事業の充実 / イ 土曜日の教育支援の充実 ウ 新たな子育て拠点施設（組織）の検討 B 子ども子育て支援事業の推進 ア 子育て支援事業の利活用 / イ 子育て支援や子育てひろばの充実と情報の発信 ウ 子育てひろばと地域ボランティア等との交流 / エ 未就園児を抱える保護者の居場所づくりの研究 オ ワークライフバランスの啓発
	② 児童家庭支援の充実 A 家庭教育力向上のための取組 ア たかぎ子育て憲章の実践 B 相談・支援体制の充実 ア 切れ目のない子育て支援と相談窓口の一本化 / イ 児童相談所及び児童家庭支援センターとの連携 ③保育環境の充実 A 地域とつながりを大切にした保育の実施 ア 保育士の適正確保 / イ 保育士の人材育成とスキル向上 / ウ 特別保育・土曜保育の実施 エ 未満児保育・障がい児保育の充実 / オ 一時預かり保育の実施 カ 地域の子ども数への偏りに伴う保育運営の検討 / キ 保小中連携による情報共有体制の強化 B 特色ある保育教育環境の充実 ア 自然を最大限に活かした、特色ある保育の実施 / イ 保小連携による「小一ギャップ」の解消 ウ 病児保育事業 / エ 園児がICTに触れる場の提供 / オ 施設のICT化による保育士の事務負担と保護者負担の軽減 / カ 外国語支援員等による幼児期からの英語教育の推進 / キ 保小中一貫教育の検討 ク 保育園情報提供のための媒体整備 / ケ 統合保育園建設に伴う広域入所者等受入れ体制の拡充 コ 外国籍の子どもにも対応できる体制整備 / サ 特別な配慮を必要とする園児の早期発見と適切な対応、支援の充実

2. 指標の推移

成果	指標名	子育てひろば利用者満足度							単位	%
	説明	保護者意向満足度調査								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値				100	92.59			80	
成果	指標名	子育てひろばの利用延べ人数							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	4,636	3,189	2,566	3,132	3,351			4,800	
成果	指標名	学遊館広場の利用延べ人数							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	334	52	23	57	92			400	
活動	指標名	学遊館広場の実施回数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	4	1	1	3	4			5	
活動	指標名	子育てひろばのイベント実施回数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	61	48	42	63	61			70	
活動	指標名	保育士研修会開催回数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	5	5	6	6	5			6	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ・子育てひろばは、利用者のニーズに寄り添ったイベントを実施することができた。未満児保育の増加により、利用者の子どもが低年齢化しているため、今後は0～1歳を対象にしたイベントの充実を図りたい。 ・母親の就労機会の増加に伴い、未満児保育の希望が高い傾向にある。保護者の希望に添えるよう保育士の確保や研修会等に参加するなどし、保育士のスキルアップに努めた。
今後の方向性	
	コメント ・R6年度中にこども家庭センターの運用を開始する予定である。相談窓口の一本化と子どもの情報の一元化を図り、切れ目のない支援に繋げていく。 ・保育士の業務の負担を軽減するため、業務のICT化を推進するとともに、効率化された時間を幼児期の英語教育へとつなげていく。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	57,985	52,083	60,155	124,669	138,817

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和 5年度決算額	
1	子ども・子育て支援事業	保健福祉課	福祉係	4	2:継続
2	病児・病後児保育事業	教育委員会	子ども教育係	50	2:継続
3	保育所広域入所事業	教育委員会	子ども教育係	19,811	2:継続
4	保育所関係経費	教育委員会	子ども教育係	47,438	2:継続
5	たかぎ保育園運営経費	教育委員会	子ども教育係	33,939	2:継続
6	南保育園運営経費	教育委員会	子ども教育係	4,181	2:継続
7	こども学遊館管理運営経費	教育委員会	子ども教育係	1,885	3:改善
8	子育て支援事業	教育委員会	子ども教育係	2,619	2:継続
9	児童クラブ事業	教育委員会	子ども教育係	9,499	2:継続
10	放課後子ども教室事業	教育委員会	子ども教育係	416	2:継続
11	地域子育て支援拠点事業	教育委員会	子ども教育係	4,079	2:継続
12	地域未来塾事業	教育委員会	子ども教育係	748	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
施策		01	協働のむらづくりの推進
担当	主担当課	400101	企画財政課・企画財政係・企画財政係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①協働による地域活性化の推進 A 活性化団体の支援 ア 活性化創造支援金制度の活用 / イ 活性化団体の連携強化 ウ 活性化団体の拠点づくりと育成支援 B ボランティアの育成・活用 ア ボランティアセンターの活用 C 村への愛着を高める機運の醸成 ア ふるさと祭り・文化祭の開催 / イ 協働によるイベントの開催 ウ 環境美化、花いっぱい運動の推進 / エ 地域行事やイベント再開の支援
	②村民の行政参画機会の確保 A 村民の行政参画 ア 村民意識調査の実施 / イ 地区計画の策定 ウ U I J ターン推進事業の実施 / エ 行政評価への住民参加 オ シニア世代の社会参加 / カ 外国人の社会参加への支援 キ 若年世代のむらづくりへの参画 B 情報発信による行政参画 ア 情報誌やHP、いちごチャンネル等による情報発信 イ 発信と受信の双方向による情報伝達の強化 ウ パブリックコメントの実施
	③自治会活動の推進 A 自治会活動の支援 ア 自治振興交付金の交付 / イ 区長会、区会連絡会の開催 ウ 地区担当職員の活用
	④協働によるSDG s の推進 A SDG s 推進事業 ア SDG s の啓発 / イ SDG s 推進組織の設置

2. 指標の推移

成果	指 標 名	ボランティア活動参加率							単 位	%
	説 明	村民意識調査で「ボランティアをしている」と回答した率								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	27	25.2	24.3	27.2	20			30	
活動	指 標 名	ボランティアセンターが把握するボランティア活動							単 位	日
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	237	184	218	250	280			300	
活動	指 標 名	ボランティアセンターが把握するボランティア活動							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1,573	737	948	1,035	1,114			1,600	
活動	指 標 名	喬木ふるさとnet. 登録数							単 位	人
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	290	288	304	289	296			400	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 ○4指標のうち何れの指標についても、目標値を達成できなかった。 ○コロナの影響により減少していたボランティア活動は、令和4年度から回復傾向にあるものの、目標値までは至っていない。また、自治会活動についても、高齢化等による担い手不足が顕在化する等、コロナ禍以前の活動まで戻っていない。
今後の方向性	
	コメント ○ボランティアセンターとの連携によりボランティア意識の醸成を図るとともに、SDG s等の協働の取組を進めることにより、多様な担い手による村づくりを推進する必要がある。 ○アフターコロナにおける協働による村づくりのあり方、事業の取組について検討する必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト (単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額
事業費	124,045	115,361	135,739	130,277	255,843

<<施策を構成する事務事業>> (単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和5年度決算額	
1	議会一般管理費	議会事務局	議会事務局	2,265	2:継続
2	議員人件費	議会事務局	議会事務局	37,088	2:継続
3	選挙管理委員会経費	議会事務局	議会事務局	102	2:継続
4	選挙啓発経費	議会事務局	議会事務局	1	2:継続
5	県議会議員一般選挙費	議会事務局	議会事務局	3,750	2:継続
6	喬木まつり(仮称)事業	総務課	総務危機管理係	5,304	2:継続
7	庁内情報機器関連経費	総務課	情報統計係	46,553	1:拡大
8	広報一般経費	総務課	情報統計係	2,868	2:継続
9	統計一般経費	総務課	情報統計係	171	2:継続
10	むらづくり推進経費	企画財政課	企画財政係	18,185	2:継続
11	阿島傘プロジェクト推進経費	企画財政課	企画財政係	2,230	2:継続
12	関係人口創出事業	企画財政課	企画財政係	549	1:拡大
13	ふるさと会事業	産業振興課	商工観光係	1,497	2:継続
14	地域活性化関連事業補助金	産業振興課	商工観光係	9,714	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
施策		02	地域コミュニティの推進
担当	主担当課	200100	総務課・総務危機管理係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①地域コミュニティの推進
	A 自治組織の活性化 ア コミュニティ助成事業の活用 イ 自治振興交付金の有効活用 ウ 活性化創造支援金の活用 エ 地区担当制度の強化 オ 地域アドバイザー事業の実施 カ 自治組織加入の促進 キ 伝統芸能の維持・発展 ク 地域リーダーの育成支援 ケ I C Tを活用した情報の受発信 コ 地域における交流の場、機会の確保 サ 国際交流の場の提供 シ With/Afterコロナの自治会活動のあり方検討 B 自治組織の役割の整理 ア となり組組織の役割の見直し イ 地区年間行事の見直し ウ 地域の縮小への対応 エ 自治会、組合の再編支援 ②地域コミュニティ施設の整備 A 地域コミュニティ施設整備の支援 ア 地域避難施設の整備 イ 地域集会施設の増改築支援

2. 指標の推移

成果	指 標 名	自治会加入率							単 位	%
	説 明	住民基本台帳世帯数（特養、悠生寮除く）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	86	85.3	83.5	82.15	82.02			86	
活動	指 標 名	活性化創造支援金交付件数							単 位	件
	説 明	当該年度に交付する件数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1	2	2	1	1			2	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 ○指標は、何れの指標も目標値を達成できていない。 ○自治会加入率は依然として減少基調が続いている。クラソ喬木入居者が組合編成をしたこと等により、前年度より減少率は下がったが、組合の解散や解散相談が増加している。
今後の方向性	
	コメント ○地域コミュニティの推進は村づくりを進める上で重要であるため、地区の役員等の負担軽減や村と地区の役割分担の在り方等について、地区と共に検討し、時代にあった地域コミュニティを模索し、推進する必要がある。 ○山間地区では区組織の維持も困難になっており、少子高齢地区、人口減少地区の在り方の検討や支援を行う必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	10,303	3,197	2,731	7,204	6,296

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	地域コミュニティ推進事業	総務課 総務危機管理係	3,163	2:継続
2	企画財政一般経費	企画財政課 企画財政係	4,041	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
施策		03	戦略的な自治体経営の推進
担当	主担当課	400101	企画財政課・企画財政係・企画財政係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①行政の戦略的経営									
	A 効率的な行政経営									
	ア P D C Aサイクルにより行政評価制度の推進 / イ 事務事業の見直し									
	ウ 村、社協、NPOの役割整理 / エ 個人・地域・団体・行政の役割分担の明確化									
	オ 先端技術を活用した事務の効率化・省力化 / カ テレワーク業務の推進 / キ 庁内SDGsの推進									
	B 人口減少に対応した行政経営 ― ア 公共施設等総合管理計画の実施									
	C 適正な職員数の確保及び、職員の専門資質の向上									
	ア 新定員管理計画の策定 / イ 職員研修の強化 / ウ 職員のメンタルへの配慮									
	エ 人事評価制度の本格導入 / オ 「求める人物像」に沿った採用試験の検討・実施									
	カ インターンシップによる人材確保									
施 策	D 多様な行政ニーズへの対応									
	ア 住民満足度調査の実施 / イ ベリー&ゴーの活用 / ウ (段階的に) 外国語環境の整備									
	エ 村民参加の行政の推進 / オ 地域おこし協力隊制度の活用 / カ 電子申請(マイナポータル)の活用									
	②健全な財政運営									
	A 合理的・計画的な財政運営									
	ア 選択と集中による戦略的投資 / イ 経常的経費の見直し									
	ウ 事務事業の委託、施設の指定管理等、民間活力の積極的な導入									
	エ 公会計導入による経営分析 / オ 財政指標の目標設定									
	B 自主財源の確保									
	ア 広告事業の検討 / イ ふるさと納税の推進									
施 策	ウ 使用料・手数料などの受益者負担の見直し / エ 交付税算定の基礎となる人口の確保									
	③村税の確保									
	A 多様な収納機会の提供 ― ア 口座振替の推奨、コンビニ収納等納税機会の拡大									
	B 滞納処分の実施									
	ア 地方税滞納整理機構への移管、県との共同徴収 / イ 差押、公売などによる徴収体制の強化									
	④広域行政の推進									
	A 広域的ネットワークの充実 ― ア 広域推進体制の強化(広域連合・定住自立圏)									
	B 事務の広域的統合の検討									
	ア 事務の共同化や事務委託 / イ 広域行政を進めるべき分野の選択と推進									
	ウ 専門職員の近隣自治体との共同育成									

2. 指標の推移

成果	指 標 名	村税徴収率							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	97	98	97.7	97.4	97.3			98	
成果	指 標 名	村税滞納繰越額							単 位	千円
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	12,259	11,072	12,086	14,086	15,586			10,000	
成果	指 標 名	財政力指数							単 位	
	説 明	基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去 3 年平均								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	0.26	0.26	0.25	0.24	0.24			0.28	
活動	指 標 名	職員研修の実施回数							単 位	回
	説 明	職員全体を対象とする研修								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	4	4	2	4	4			4	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 ○4指標のうち3指標について、目標値を達成できなかった。
今後の方向性	
	コメント ○税収の確保やふるさと納税等、行政需要に的確に対応した住民サービスの提供のために、安定的な自主財源の確保に努める。 ○歳出については、引き続きPDCA（計画、実行、評価、改善）サイクルによる施策・事業の改善に取り組む。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	875,440	983,937	536,033	740,659	673,381

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和 5年度決算額	
1	監査委員関係経費	議会事務局	議会事務局	683	2:継続
2	庶務事務経費	総務課	総務危機管理係	37,026	2:継続
3	交際費一般経費	総務課	総務危機管理係	243	2:継続
4	公用車維持管理経費	総務課	総務危機管理係	4,073	2:継続
5	庁舎管理経費	総務課	総務危機管理係	21,708	2:継続
6	会計一般経費	住民窓口課	会計係	863	2:継続
7	税務一般経費	住民窓口課	税務係	839	2:継続
8	徴税賦課事務経費	住民窓口課	税務係	26,439	2:継続
9	地域おこし協力隊事業	企画財政課	企画財政係	17,227	1:拡大
10	企画財政システム関連経費	企画財政課	企画財政係	3,359	2:継続
11	下伊那北部総合事務組合関係経費	企画財政課	企画財政係	5,784	2:継続
12	財政調整基金等管理経費	企画財政課	企画財政係	222,758	2:継続
13	総合計画関係経費	企画財政課	企画財政係	104	2:継続
14	借入金元金償還経費	企画財政課	企画財政係	331,100	2:継続
15	借入金利子償還経費	企画財政課	企画財政係	5,996	2:継続
16	ふるさと納税関係経費	産業振興課	商工観光係	62,457	2:継続

令和 6年度 施策評価シート

(令和 5年度実績)

基本目標		06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいをついに協働と戦略的経営を進めるむら
施策		04	男女共同参画の推進
担当	主担当課	400101	企画財政課・企画財政係・企画財政係
	関連部門		

1. 施策の概要

施 策	①男女共同参画計画の着実な推進
	A 自治会・各種団体などにおける男女共同参画の推進 ア 各種委員会等で女性枠を設置し、女性登用について数値目標を掲げ推進 イ 自治会等意思決定の場へ女性が参画できる仕組みづくり B 女性の活躍推進 ア 女性リーダーやロールモデルとなる女性の活躍推進 イ 企業等に対する女性登用やワークライフバランスの啓発・支援 ウ 女性活躍推進委員会立ち上げの検討 C 男女共同参画計画の推進と次期計画の策定 ア 男女共同参画推進委員会の開催 イ 次期男女共同参画計画の策定 ②男女が互いに支え合う意識づくり A 啓発活動の推進 ア 意識啓発イベント・広報の実施 イ イクメン・カジメンの推進 ③ワークライフバランスの推進 A 仕事、家庭、地域生活が両立できる環境づくり ア 子育て支援・福祉サービス等の充実 イ テレワーク普及等による多様で柔軟な働き方の提案 ④人権の尊重 A DV・ハラスメント等防止対策及び人権教育の推進 ア 相談窓口の周知 イ ハラスメント防止対策 ウ セクシュアル・マイノリティ等に関する人権教育

2. 指標の推移

成果	指 標 名	議会、地域に関する役職・役員における女性の割合							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	14.2	13.7	14.2	17.2	16			20	
成果	指 標 名	主要な審議会、委員会等における女性委員の割合							単 位	%
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	20.4	20.4	18.9	19.6	18			30	
活動	指 標 名	意識啓発イベント数							単 位	回
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	1	1	1	1	1			1	
活動	指 標 名	広報活動実施回数							単 位	回
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値	2	2	2	3	2			3	
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									
	指 標 名								単 位	
	説 明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実 績 値									

3.総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 ○4指標のうち3指標について、目標値を達成できなかった。 ○各種審議会等における女性委員の割合は低調なまま、横ばいで推移しており、目標値には達していない。
今後の方向性	
	コメント ○女性を含めた誰もが参加しやすい地域づくりが求められる中、啓発活動の見直し、女性枠の設置等の検討を進めていく必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

4.投入コスト

(単位:千円)

	令和 2年度決算額	令和 3年度決算額	令和 4年度決算額	令和 5年度決算額	令和 6年度予算額
事業費	95	80	274	105	290

<<施策を構成する事務事業>>

(単位：千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和 5年度決算額	
1	男女共同参画活動費	企画財政課 企画財政係	105	2:継続